



Dell™ Inspiron™ 4100


ソリューションガイド



ヒント、注意、警告

 **ヒント**：ヒントには、コンピュータを使用する上で知っておくと便利な情報が記載されています。

 **注意**：注意は、ハードウェアの破損またはデータを損失する危険性があることを示します。また、その危険を回避するための方法も記載されています。

 **警告**：物的損害、けがまたは死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語について

略語の一覧表が、『はじめよう』ヘルプファイルに収録されています。このヘルプファイルにアクセスするには、40 ページを参照してください。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2001 すべての著作権は Dell Computer Corporation にあります。

Dell Computer Corporation からの書面による許可無しには、いかなる方法においてもこのマニュアルの複写、転載を禁じます。

本書に使用されている商標：Dell、Dell のロゴ、DellNet、DellPlus、Dell TravelLite、TrueMobile、Inspiron、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、Latitude、および DellWare は、Dell Computer Corporation の商標です。Intel および Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。Celeron は、Intel Corporation の商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

本書内では、上記以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Computer Corporation に所属するものではありません。

本製品には、Macrovision Corporation およびその他の著作権所有者が所有する特定の米国特許およびその他の知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovision Corporation の許可が必要です。Macrovision Corporation の許可がない場合は、家庭用およびその他の限定された表示目的に限り使用できます。リバースエンジニアリングや逆アセンブルは禁止されています。

2001 年 11 月 P/N 6H473 Rev. A00

目次

安全および EMC のシンボル：ノートブックコンピュータ	9
安全にお使いいただくための注意	9
EMC 指令	14
コンピュータを使うには	14
快適な使い方	16
部品を取り付けたり取り外すには	19
静電気放出への対処	20

1 セットアップ

AC アダプタの接続	22
プリンタを接続する	23
パラレルプリンタ	23
USB プリンタ	25
プリンタドライバのインストール	25
新しいコンピュータへの情報の転送 (Windows® XP のみ)	26
家庭用および企業用ネットワークのセットアップ (Windows XP のみ)	27
コンピュータの電源を切る	27
Windows XP	28
Windows Me	28
Windows 2000	28
モジュールベイ	29
コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換	29

Windows が動作している場合のデバイス交換	30
赤外線センサーの有効化.....	32
ドルビーヘッドフォンのセットアップ	33
ネットワーク接続のための APR のセットアップ	33
電源保護装置.....	34
サージプロテクタ	34
ラインコンディショナ	35
無停電電源装置 (UPS)	35

2 問題の解決

問題の特定	38
ヘルプへのアクセス.....	40
電源の問題	41
エラーメッセージ	43
ビデオとディスプレイの問題	45
画面に何も表示されない場合	45
画面が見つからない場合.....	46
画面の一部のみ表示される場合.....	47
サウンドとスピーカーの問題	47
内蔵スピーカーに問題がある場合	47
外付けスピーカーに問題がある場合	48
プリンタの問題	49
パラレルポート接続のプリンタで印刷できない場合	49
USB 接続のプリンタで印刷できない場合	50
モデムおよびインターネットへの接続の問題	51

スキャナの問題.....	55
タッチパッドまたはマウスの問題.....	55
外付けキーボードの問題.....	56
入力時の問題.....	58
ドライブの問題.....	58
フロッピーディスクにファイルを保存できない場合.....	58
CD、CD-RW、またはDVDを再生できない場合.....	60
DVD映画を再生できない場合.....	61
CD、CD-RW、またはDVDドライブトレイが 取り出せない場合.....	61
聞きなれない摩擦音またはきしむ音がある場合.....	62
CD-RWドライブに書き込みができない場合.....	62
ハードドライブに問題がある場合.....	62
ネットワークの問題.....	63
プログラムの一般的な問題.....	64
プログラムが壊れた場合.....	64
プログラムが動かなくなった場合.....	64
画面の表示が青一色になった場合.....	65
以前のWindowsオペレーティングシステム用に設計されている プログラムの場合.....	65
エラーメッセージが表示される場合.....	65
Eメールの問題.....	66
コンピュータが濡れた場合.....	66
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合.....	68
その他技術的な問題の解決.....	68

ドライバおよびユーティリティの再インストール	69
モデムまたはネットワークアダプタ用ドライバの 再インストール	71
Windows XP	71
Windows Me	72
Windows 2000	73
Windows XP デバイスのドライバのロールバックの使い方	74
ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決	74
Windows XP	75
Windows Me	76
Windows 2000	77
システムの復元の使い方	78
Windows XP	79
Windows Me	79
復元ポイントの作成	80
コンピュータを前の動作状態に復元する	81
最後のシステムの復元を元に戻す	82
Windows XP の再インストール	83
Windows Me の再インストール	85
Windows 2000 の再インストール	87
休止状態のサポートを有効にする	89
Windows XP	89
Windows Me および Windows 2000	90

3 アップグレード

アドバンスポートリプリケータの使い方	92
アドバンスポートリプリケータに外付けデバイスを接続する ..	92
APR ボタンおよびインジケータ	94
コンピュータのドッキング	95
コンピュータをアンドックする	96

モニタスタンド.....	98
メモリの増設	98
ミニ PCI カードの追加	102
ハードドライブの取り替え.....	105
ハードドライブの返品.....	107
ドータカードモデムの追加.....	108

4 付録

仕様.....	112
標準設定.....	119
セットアップユーティリティ画面を表示する.....	119
セットアップユーティリティ画面.....	120
Dell へのお問い合わせ.....	120
認可機関の情報.....	134
バッテリーの廃棄.....	134
保証期間中の修理もしくは返品について	134

索引	137
-----------------	------------

安全および EMC のシンボル： ノートブックコンピュータ

次の項目は、安全および EMC（電磁適合性）指令でのみ使用されているシンボルマークの意味を定義しています。



破裂の恐れあり



機内での使用可



発火の恐れあり



この機能の機内での使用は禁止されている可能性あり



感電の恐れあり



安全にお使いいただくための注意

一般的な注意

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず従ってください。
- AC アダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの換気口や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起こり、火災の原因になったり感電する可能性があります。





- ACアダプタをコンピュータの駆動またはバッテリーの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気の良いところにACアダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものをACアダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたままACアダプタを使用しないでください。
- ノートブックコンピュータは、底面が脚部などの肌に直接接触れる状態で長時間使用しないでください。長時間使用すると、底面に熱が蓄積される可能性があります。肌に直接接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをする恐れがあります。



- お風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。



- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション(PCカード)のモデムが搭載されている場合は、電話回線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。



- 感電を防止するため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業をおこなわないでください。すべてのケーブルを外してバッテリー電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時はコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが26 AWG(アメリカ針金ゲージ)以上でFCCに適合したRJ-11モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。
- PCカードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後にPCカードを取り出す際は、ご注意ください。

- コンピュータをクリーニングする際は、あらかじめ電源を取り外してください。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。



電源（安全にお使いいただくための注意、続き）



- このコンピュータでの使用を認められた付属の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こすことがあります。
- コンピュータを電源に接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- 電源をコンピュータから取り外すには、電源を切ってバッテリーパックを取り外し、AC アダプタをコンセントから外します。



- 感電を防ぐため、AC アダプタおよび周辺機器の電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外したりしないでください。延長電源ケーブルを使用する場合は、二芯または三芯の適切な種類を使用して AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。
- AC アダプタの電源ケーブルの上に物を置かないでください。ケーブルに引っかかったり、ケーブルが踏まれる恐れのあるところにケーブルを置かないでください。



- 複数の差し込み口のある電源コードを使用している場合、ACアダプタの電源ケーブルを電源コードに差し込む際は注意してください。電源コードの中には、不適切なつなぎ方でも差し込めるものがあります。不適切なつなぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与えることがあります。電源プラグのアース芯が電源コードのアース接続端子に挿入されていることを確認してください。



バッテリー（安全にお使いいただくための注意、続き）



- このコンピュータでの使用を認められた Dell のバッテリーモジュールのみを使用してください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。



- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリーの端子がショートする可能性があるため、バッテリーパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリーパックの損傷または発火ややけどの原因になることがあります。
- バッテリーを正しく取り扱わないと、やけどの原因となります。バッテリーを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリーパックは、充分注意して扱ってください。バッテリーが破損している場合、電池から電解液が漏れていることがあり、けがの原因となる場合があります。
- バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。



- コンピュータまたはバッテリーパックを、ラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱する電気機器等の熱源のそばに保存したり、放置したり、あるいは気温が 60 °C を超える場所に置いたりしないでください。過度の高温になると、バッテリー電池が破裂したり、穴が開いたり、発火の原因になることがあります。



- コンピュータのバッテリーを焼却したり、家庭用の一般ごみと一緒に捨てないでください。バッテリーが破裂する恐れがあります。バッテリーを廃棄する際は、メーカーの指示に従うか、またはお近くの廃棄物取扱所にお問い合わせください。使用済みまたは破損したバッテリーはすみやかに廃棄してください。



飛行機による移動（安全にお使いいただくための注意、続き）



- 飛行機内では、Dell™ コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある個人用電子機器（PED）の機内での使用が禁止されている場合があります。



- こうした制限のすべてに適切に従うため、お使いの Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他の無線通信デバイスが搭載されている場合、飛行機に搭乗する前にこれらのデバイスを無効にし、そのデバイスに関する航空会社職員のすべての指示に従ってください。



- さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3050 m (10,000 ft) 以下の時と具体的に定義していることがあります。PED を使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。


EMC 指令

- シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される EMC 分類基準を満たすことができます。
- 静電気は、コンピュータの内部の電子部品を損傷する可能性があります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体の静電気を放電してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れると、静電気を除去できます。

コンピュータを使うには


コンピュータへの損傷を避けるには、次の注意事項を守ってください。


- コンピュータは平らな所でお使いください。
- コンピュータを出張などに持って行く場合は、荷物として預けなさいてください。X 線探知機にコンピュータを通してかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないてください。係官がコンピュータを検査する場合、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリーパックをご用意ください。

- コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合、綿の布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する場合、ドライブをコンピュータに取り付けてください。レントゲンを使ったハイジャック防止用検査機にハードドライブを入れてもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れられないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えないでください。
 - 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリー、ハードドライブをさらさないでください。
 - 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。
-  **注意：**低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移動する場合は、しばらく室温にならしてから電源を入れてください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタやストレインリリーフループを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引いてください。ケーブルを接続するときは、両方のコネクタの向きが正しく、コネクタ同士が合っているか確認してください。
 - 部品はていねいに取り扱いってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、端を持ってください。
 - システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータから周辺機器を取り外す場合、システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってからメモリモジュールや周辺機器を取り外してください。

- ディスプレイは、柔らかい清潔な布とワックスや研磨剤の含まれていない市販の窓用クリーナーでクリーニングしてください。クリーナーを布につけ、ディスプレイの上から下へ方向に布で拭いてください。ディスプレイに油脂やその他の汚れがある場合は、市販の窓用クリーナーの代わりに消毒用アルコールをお使いください。
- コンピュータが濡れたり、損傷を受けた場合、66 ページの「コンピュータが濡れた場合」および 68 ページの「コンピュータを落としたり損傷を与えた場合」にある指示に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作していない場合は、Dell お問い合わせください（120 ページ参照）。

快適な使い方

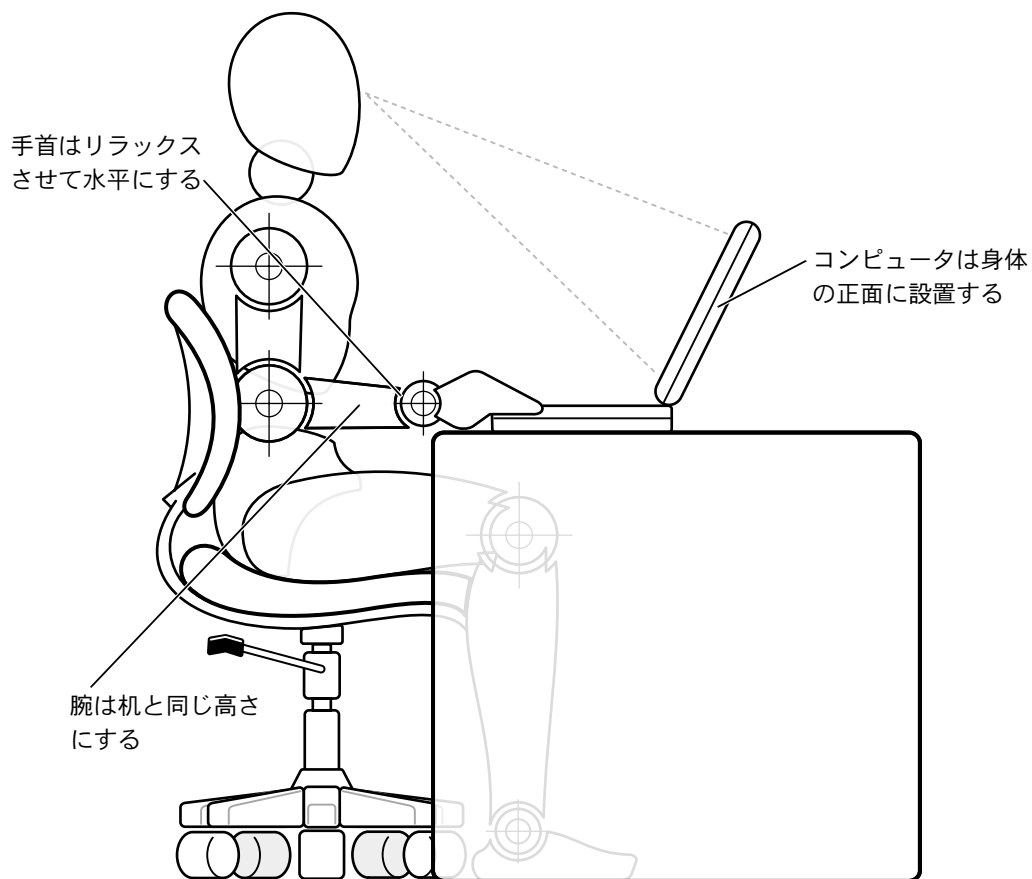
 **警告：**無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす可能性があります。

 **警告：**モニタ画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。

コンピュータを快適に、効率よく使用するために、コンピュータの設置と使用に関しては、次の注意事項を守ってください。

- 作業中にモニタとキーボードが身体の正面にくるようにコンピュータを配置します。
- モニタの角度、コントラスト、輝度、および周囲の照明（天井の照明、卓上ライト、周囲の窓にかかっているカーテンやブラインド）を調整し、モニタ画面の反射を最小限に抑えます。
- コンピュータに外付けモニタを接続する場合、モニタは適度に離して（通常は目から 50 センチから 60 センチ）見やすい距離でお使いください。モニタの正面に座った時に、モニタ画面が目と同じ高さか、やや低くなるようにしてください。
- しっかりとした背もたれの付いた椅子を使用します。

- キーボード、タッチパッド、トラックスティック、あるいは外付けマウスを使用する際は、前腕部と手首を水平にし、リラックスした快適な位置に保ちます。
- キーボード、タッチパッド、あるいはトラックスティックにはパームレストをお使いください。外付けマウスをお使いの時は、手を置くためのスペースをお取りください。
- 上腕部は身体の横に自然に下ろします。
- 足の裏を床につけ、太腿を床と平行にし、背筋を伸ばして座ります。
- 椅子に座っているときは、足の重さが椅子のシートではなく足の裏にかかるようにします。必要に応じて椅子の高さを調節したり足台を使用して、正しい姿勢を維持します。
- 作業に変化を持たせるように調整し、長時間のタイピングを避けます。また、タイプしていないときはなるべく両手を使う作業をおこなうようにします。



部品を取り付けたり取り外すには

メモリモジュールを取り付けたり取り外す前、またはモデムやミニ PCI カードを追加する前に、以下の手順を順におこなってください。

- ➡ **注意：**メモリモジュールを取り付ける場合、またはモデムやミニ PCI カードを追加する場合以外は、コンピュータの内部へ手を入れないでください。
- ➡ **注意：**システム基板への損傷を防ぐため、周辺機器の取り外しやメモリモジュールの取り外しは、コンピュータの電源を切ってから 5 秒ほど待ってからおこなってください。

- 1 コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- 2 けがまたは感電を防止するため、コンピュータおよび周辺機器をコンセントから取り外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから取り外します。
- 3 メインバッテリーをバッテリーベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリーをモジュールベイから取り外します。
- 4 コンピュータ背面にある I/O パネルの塗装されていない金属面に触れて身体の静電気を除去します。

作業中は定期的に I/O パネルに触れて、静電気による内部コンポーネントの損傷を防止してください。

静電気放出への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐために、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を除去してください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、静電気を除去することができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的に I/O コネクタに触れて、身体内に蓄積した静電気を除去してください。

さらに、静電気放出（ESD）による損傷を防ぐために、次の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気がない場所でおこないます。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。

次の注意文は、これらの警告を喚起するよう、本マニュアル内で、度々、記載されています：

- ➡ **注意：**安全にお使いいただくための注意にある「静電気放出への対処」を参照してください。

セットアップ

AC アダプタの接続

プリンタを接続する

新しいコンピュータへの情報の転送
(Windows® XP のみ)

家庭用および企業用ネットワークのセットアップ
(Windows XP のみ)

コンピュータの電源を切る

モジュールベイ

赤外線センサーの有効化


ドルビーヘッドフォンのセットアップ


ネットワーク接続のための APR の セットアップ

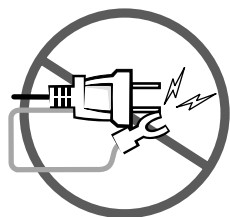
電源保護装置

ACアダプタの接続


- 1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続します。

 **警告：**ACアダプタ電源コードは、お使いの Dell ノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。

 **警告：**緑色のアース線をコンセントに接続する場合、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（以下の図を参照）。



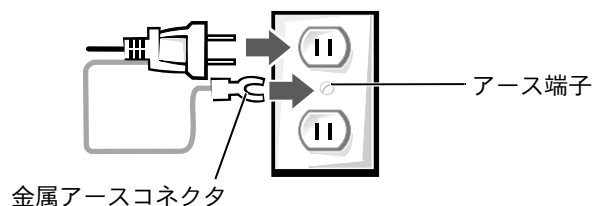
- 2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合は、手順6に進みます。

 **警告：**緑色のアース線を電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線または AC アダプタ電源コードを切らないでください。

- 3 緑色のアース線をACアダプタ電源コードに固定している2本のナイロン製のひもを取り除きます。
- 4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。

ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合は、あとで使用するためにカバーを取っておきます。

- 5 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します（以下の図を参照）。
 - a アース端子のネジをゆるめます。
 - b 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入し、アース端子のネジを締めます。



- 6 AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

プリンタを接続する

プリンタに付属しているマニュアルを参照して、次の準備作業をおこないましょう。

- プリンタを箱から取り出します。
- トナーまたはインクカートリッジを取り付けます。
- 印刷用紙をセットします。

これらの作業が終了したら、プリンタに付属しているマニュアルを参照して、コンピュータにプリンタを接続します。マニュアルに作業手順の説明がない場合は、次の項を参考にしてください。

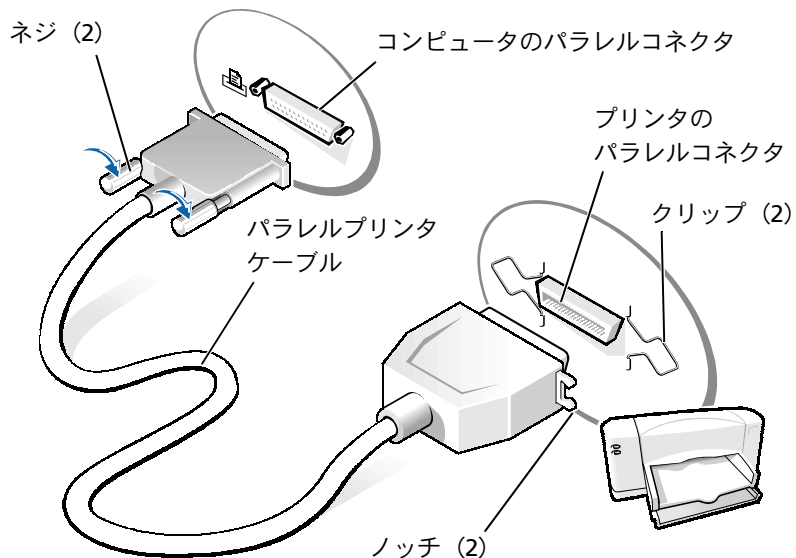
パラレルプリンタ

- 1 コンピュータの電源を切ります（27 ページ参照）。

注意：コンピュータとプリンタの接続には、長さ 3 メートル以下の標準 IEEE 1284 パラレルケーブルをお使いください。規格外のケーブルをご使用になると、プリンタが正常に機能しないことがあります。

ヒント：プリンタドライバをインストールする詳細な手順については、プリンタのマニュアルを参照してください。


- 2 コンピュータの平行コネクタに平行プリンタケーブルを取り付け、2つのネジをしっかりと締めます。ケーブルをプリンタの平行コネクタに接続し、クリップをノッチにカチッと音がするまではめ込みます。

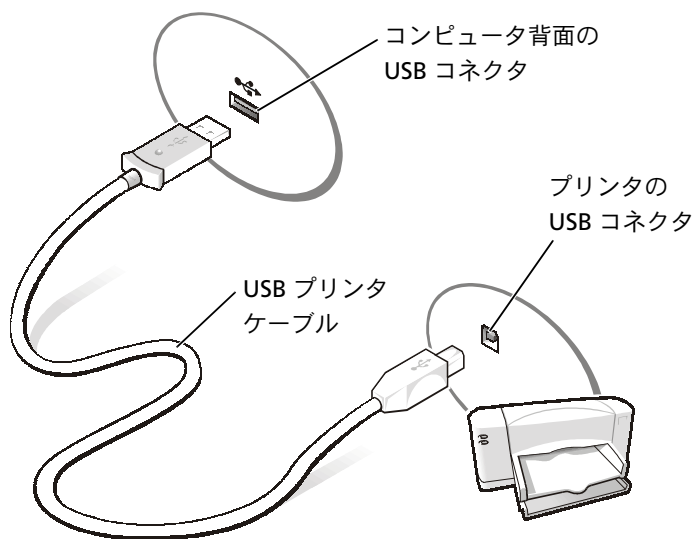


- 3 プリンタの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。**新しいハードウェアの追加ウィザード**ウィンドウが表示されたら、**キャンセル**をクリックします。
- 4 必要な場合は、プリンタドライバをインストールします (25 ページ参照)。

USB プリンタ

- 1 必要な場合は、プリンタドライバをインストールします（25 ページ参照）。
- 2 コンピュータとプリンタのUSB コネクタにUSB プリンタケーブルを取り付けます。USB コネクタは一方方向にしか取り付けられません。

 **ヒント:**USB デバイスは、コンピュータに電源が入っている状態でも、接続することができます。



プリンタドライバのインストール

プリンタドライバをインストールするには、プリンタのインストール CD を CD、または DVD ドライブに入れます。プリンタに付属しているマニュアルを参照しながら、画面に表示される指示に従います。

インストール CD が自動的に実行されない場合、**スタートボタン**をクリックし、**ファイル名を指定して実行**をクリックし、x:¥setup.exe と入力します。(xはお使いの CD、または DVD のドライブ名です [通常は、D ドライブ])。OK をクリックして画面上の指示に従ってください。それでもインストール CD が実行されない場合は、プリンタに付属しているマニュアルで、インストール CD の起動方法を確認してください。

Microsoft® Windows XP オペレーティングシステムが動作しているコンピュータに、プリンタドライバがインストールされているかどうかを調べるには、**スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックして**プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。次に**インストールされているプリンタまたはFAXプリンタを表示する**をクリックします。Microsoft® Windows 2000 または Windows Me (Millennium Edition) のどちらかが動作しているコンピュータでは、**スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**プリンタ**をクリックします。**プリンタ**ウィンドウにお使いのプリンタが表示されていれば、プリンタは使用できます。

新しいコンピュータへの情報の転送 (Windows® XP のみ)

Windows XP には、E メール、ウィンドウのサイズ、ツールバーの設定、およびインターネットのブックマークなどのデータを、あるコンピュータから別のコンピュータに転送する、**ファイルと設定の転送ウィザード**があります。まず、元の（古い）コンピュータからデータを収集し、次にそのデータを新しいコンピュータに移行します。

元のコンピュータで別の Windows オペレーティングシステムが動作している場合、Windows XP の『オペレーティングシステム CD』または Windows XP のコンピュータで作成されたフロッピーディスクから、ウィザードを起動できます。ネットワークまたはシリアル接続を介してデータを新しいコンピュータに転送したり、フロッピーディスク、Zip ディスク、または書き込み可能 CD などのリムーバブルメディアにデータを保存します。

- 1 Windows XP のコンピュータで**スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム**→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード**をクリックします。
- 2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始**の画面で、**次へ**をクリックします。
- 3 **これはどちらのコンピュータですか？**の画面で、**転送先の新しいコンピュータ**を選択し、**次へ**をクリックします。
- 4 画面の指示に従います。

家庭用および企業用ネットワークの セットアップ (Windows XP のみ)

Windows XP には、家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内する**ネットワークセットアップウィザード**があります。


- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム**→**アクセサリ**→**通信**の順にポイントして、**ネットワークセットアップウィザード**をクリックします。
- 2 **ネットワークセットアップウィザードの開始**の画面で、**次へ**をクリックします。
- 3 **ネットワーク作成のチェックリスト**をクリックします。
- 4 チェックリストのすべての項目に入力し、必要な準備が完了したら**ネットワークセットアップウィザード**に戻ります。
- 5 画面の指示に従います。



ヒント: インターネットに直接接続しているという接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。

コンピュータの電源を切る

- ⦿ **注意:** データの損失を防ぐために、電源ボタンを押すのではなく、**スタートメニュー**から電源を切りましょう。

 **ヒント:** お使いのコンピュータの電源を切る際に問題が生じる場合は、64 ページの「プログラムの一般的な問題」を参照してください。

Windows XP

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタートボタン**をクリックし、**終了オプション**をクリックします。
- 3 **電源を切る**をクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

Windows Me

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタートボタン**をクリックし、**Windows の終了**をクリックします。
- 3 **次の中から選択してください**。の下にあるプルダウンメニューをクリックします。
- 4 **終了**を選択して **OK** ボタンをクリックします。

コンピュータを終了する処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

Windows 2000


- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタートボタン**をクリックし、**シャットダウン**をクリックします。
- 3 **次の中から選んでください**。の下にあるプルダウンメニューをクリックします。
- 4 **シャットダウン**を選択して **OK** ボタンをクリックします。

コンピュータを終了する処理が完了すると、コンピュータの電源は自動的に切れます。

モジュールベイ

モジュールベイは以下のようなさまざまなタイプのデバイスをサポートしています。

- フロッピードライブ
- CD ドライブ
- CD-RW ドライブ
- DVD ドライブ
- Zip ドライブ
- セカンドハードドライブ
- セカンドバッテリー（予備バッテリー）
- Dell TravelLite™ モジュール

 **注意：**ドッキングコネクタに損傷を与えないため、コンピュータが APR（アドバンスポートリプリケータ）に接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

コンピュータの電源が切れている場合のデバイス交換

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータがアドバンスポートリプリケータに取り付けられている場合（ドッキング）は、アドバンスポートリプリケータを取り外します（96 ページ参照）。
- 3 ディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
- 4 ラッチリリースをスライドして、その位置で保持し、モジュールベイからデバイスを引き出します。

- ➡ **注意：**デバイスの損傷を防ぐため、デバイスがコンピュータに取り付けられていない場合は、トラベルケースなどに入れておいてください。デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から押し付けたり、重いものを載せたりしないでください。
- ➡ **注意：**デバイスを取り付けてから、コンピュータにアドバンスポートリブリケータを取り付けたり、電源を入れたりしてください。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 6 コンピュータの電源を入れます。

Windows が動作している場合のデバイス交換

- ➡ **注意：**ドッキングコネクタに損傷を与えないため、コンピュータが APR (アドバンスポートリブリケータ) に接続されている場合は、デバイスを取り外したり、取り付けたりしないでください。

Microsoft Windows XP


- 1 Microsoft Windows のタスクバーにある**ハードウェアの安全な取り外し**アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り出すデバイスをクリックします。
- 3 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 4 ラッチリリースをスライドしたまま、ベイからデバイスを引き出します。
- 5 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 6 必要なら、パスワードを入力してコンピュータをアンロックします。


Microsoft Windows Me

- 1 Microsoft Windows のタスクバーにある **Softex BayManager** アイコンを右クリックします。
- 2 **ベイデバイスの取り外し／交換**をクリックします。
- 3 デバイスが取り出される準備ができるまで、数秒間待ちます。
- 4 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 5 ラッチリリースをスライドしたまま、モジュールベイからデバイスを引き出します。
- 6 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 7 **OK**をクリックします。それからもう一度**OK**をクリックして**Softex BayManager** ウィンドウを閉じます。





Microsoft Windows 2000

- 1 Microsoft Windows のタスクバーにある**ハードウェアの取り外し**または**取り出し**アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り出すデバイスをクリックして、**停止**をクリックします。
- 3 **OK**をクリックし、**ハードウェアの取り出し**ウィンドウのデバイスリストから取り出したいデバイスが消えるまで待ちます。
- 4 ディスプレイを開いたままコンピュータを後ろへ傾けて、コンピュータの底部に手が届くようにします。
- 5 ラッチリリースをスライドしたまま、モジュールベイからデバイスを引き出します。
- 6 新しいデバイスをベイに挿入して、カチッという音がするまでデバイスを押し込みます。
- 7 Windows が新しいデバイスを認識したら、**閉じる**をクリックします。

 **ヒント:** コンピュータがドッキングされている場合は、赤外線センサーを使用することはできません。

 **ヒント:** この手順を繰り返してセットアップユーティリティの設定を Slow IR に変更しても赤外線デバイスがコンピュータと通信できない場合は、赤外線デバイスの製造業者にお問い合わせください。

赤外線センサーの有効化

- 1 コンピュータの電源を入れ、Dell™ のロゴが表示されたら  を押してセットアップユーティリティを起動します。
- 2   を押し、セットアップユーティリティの見出しの **Basic Device Configuration** の下に **Infrared Data Port** オプションが表示されるまで繰り返します。
- 3 下矢印キーを押して **Infrared Data Port** の横にある **Disabled** をハイライト表示します。
- 4 右矢印キーを押して **COM ポート** をハイライト表示します。
ハイライト表示した **COM ポート** が **Serial Port COM** および **Modem COM** ポートと別のポートであることを確認してください。
- 5 下矢印キーを押して、**Fast IR** または **Slow IR** をハイライト表示します。
Dell では、**Fast IR** を使用することをお勧めします。赤外線デバイスがお使いのコンピュータと通信できない場合、コンピュータの電源を切り、この手順を繰り返して設定を **Slow IR** に変更します。
- 6  を押して変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。
コンピュータを再起動するよう指示されたら、**はい** をクリックします。
- 7 赤外線センサーのドライバをインストールしている間は画面の指示に従ってください。
- 8 インストールプロセスの最後に、**はい** をクリックしてコンピュータを再起動します。
- 9 コンピュータが別の有効な赤外線デバイスの存在を検出した場合、Windows タスクバーに表示される赤外線アイコンをダブルクリックします。

- 10 デバイスのセットアップ手順については、赤外線デバイスのマニュアルを参照してください。

ドルビーヘッドフォンのセットアップ

- 1 Windowsデスクトップにある**Inter Video Win DVD**アイコンをダブルクリックします。
- 2 DVD画面上でマウスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 3 **ドルビーヘッドフォン**タブをクリックします。
- 4 **ドルビーヘッドフォンを有効にする**をクリックします。
- 5 4つのオプションから1つを選択して、サラウンドサウンド効果のレベルを設定します。**ステレオダイナミック**はベースラインステレオで、**DH1**、**DH2**および**DH3**はサラウンドサウンドレベルです。
- 6 **適用**をクリックし、**OK**をクリックして**プロパティ**ウィンドウを閉じます。
- 7 **閉じる**をクリックします。



ヒント:ドルビーヘッドフォン機能はお使いのコンピュータにDVDドライブが搭載されている場合にのみ有効です。



ヒント:アイコンラベルは、ポインタをアイコンの上に置くと表示されます。

ネットワーク接続のためのAPRのセットアップ

- ➡ **注意:** アドバンスポートリプリケータ (APR) のセットアップが完了するまでは、ネットワークアダプタまたはネットワークアダプタ/モデムコンビネーションPCカードをインストールしないでください。
- ➡ **注意:** オペレーティングシステムでの深刻な問題を防ぐために、Windowsオペレーティングシステムのセットアップが完全に終わるまで、ご使用のコンピュータをAPRにドッキングしないでください。

APRは、お使いのノートブックコンピュータをデスクトップにより近い環境へ統合します。



ヒント: ネットワークアダプタはNIC (network interface controller) ともいいます。

APR のセットアップについての手順や詳細は、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。


電源保護装置


電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。

- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- 無停電電源装置 (UPS)

サージプロテクタ

サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源コードは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を避けるために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際には、装置の保証書をよく読むことをお勧めします。ほかの装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。

 **注意：**ほとんどのサージプロテクタには、落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合、コンピュータをコンセントから抜くことをお勧めします。

 **注意：**サージプロテクタには、電力の低下または停電に対する保護機能はありません。

電話線の電源サージによりモデムが損傷する可能性があります。雷雨中は、電話線を壁の電話プラグから抜くことをお勧めします。多くのサージプロテクタには、モデムの保護用に電話プラグが装備されています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。

- ➡ **注意：**サージプロテクタは、ネットワークアダプタの保護には役立ちません。雷雨中は、ネットワークケーブルを壁のネットワークジャックから抜くことをお勧めします。

ラインコンディショナ


- ➡ **注意：**ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。

ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。ラインコンディショナは、サージプロテクタに比べて数万円高いことがあります。

無停電電源装置 (UPS)

- ➡ **注意：**データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したりファイルが損傷したりする場合があります。

UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリーを備えています。バッテリーは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリーの駆動時間についての情報、および装置が UL (Underwriters Laboratories) 規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。


 **ヒント：**バッテリーの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみをUPSに接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクトの付いた別の電源コードに接続します。

問題の解決

問題の特定
ヘルプへのアクセス
電源の問題
エラーメッセージ
ビデオとディスプレイの問題
サウンドとスピーカーの問題
プリンタの問題
モデムおよびインターネットへの接続の問題
スキャナの問題
タッチ패드またはマウスの問題
外付けキーボードの問題
入力時の問題
ドライブの問題
ネットワークの問題
プログラムの一般的な問題
Eメールの問題
コンピュータが濡れた場合
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合
その他技術的な問題の解決
ドライバおよびユーティリティの再インストール
ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決
システムの復元の使い方
Windows XP の再インストール
Windows Me の再インストール
Windows 2000 の再インストール

問題の特定

問題が起きたときは、下の図を使用して、解決方法を説明しているページを参照してください。

 **ヒント:** 外付けデバイスに問題がある場合は、デバイスのマニュアルを参照するか、そのデバイスのメーカーにお問い合わせください。

ここからスタート

電源ライトが点灯していますか？

NO
▶

41 ページ参照

YES



電源ライトが点滅していますか？

YES
▶

電源ボタンを押してスタンバイモードから通常の動作状態に戻します。
『はじめよう』ヘルプファイルでスタンバイモードについて参照してください。

NO



コンピュータに電源を入れたとき、ピープ音が2回以上鳴りましたか？

YES
▶

Dell のテクニカルサポートを受けてください
(120 ページ参照)。

NO



Windows®が起動する前に、エラーメッセージが表示されましたか？

YES
▶

43 ページ参照

NO



続く . . .



<p>今、問題があるのは・・・</p> <p>NO</p> <p>▼</p>	▶	ビデオまたはモニタです。	YES	▶	45 ページ参照
		サウンドまたはスピーカーです。	YES	▶	47 ページ参照
		プリンタです。	YES	▶	49 ページ参照
		モデムです。	YES	▶	51 ページ参照
		スキャナです。	YES	▶	55 ページ参照
		タッチパッドです。	YES	▶	55 ページ参照
		外付けキーボードです。	YES	▶	56 ページ参照
		入力時です。	YES	▶	58 ページ参照
		ハードドライブまたはディスクドライブです。	YES	▶	62 ページ参照
		ネットワークアダプタです。	YES	▶	63 ページ参照
		Windowsのエラーメッセージが表示されます。	YES	▶	43 ページ参照
		アプリケーションプログラムです。	YES	▶	64 ページ参照
		インターネットです。	YES	▶	51 ページ参照
		Eメールです。	YES	▶	66 ページ参照
	<p>上記以外の問題がありますか？</p>	YES	▶	68 ページ参照	

ヘルプへのアクセス

『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスするには…

Microsoft® Windows® XP

- 1 スタートボタンをクリックし、**ヘルプとサポート**をクリックします。
- 2 **ユーザーズガイド**および**システムガイド**をクリックし、**ユーザーズガイド**をクリックします。
- 3 『はじめよう』ヘルプファイルをクリックします。

Windows Me (Millennium Edition) および Windows 2000

スタートボタンをクリックして、**プログラム**から**ユーザーズガイド**をポイントし、『はじめよう』ヘルプファイルをクリックします。

WINDOWS® XP ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、**ヘルプとサポート**をクリックします。
- 2 問題に関連する用語やフレーズを**検索**ボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。
- 3 表示されているトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

WINDOWS 2000 ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、**ヘルプ**をクリックします。
- 2 **検索**タブをクリックします。
- 3 問題に関連する用語やフレーズを入力して、**検索開始**をクリックします。
- 4 表示されているトピックをクリックして、**表示**をクリックします。
- 5 画面で示されている手順に従います。

Windows ME ヘルプにアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックして、ヘルプをクリックします。
- 2 問題に関連する用語やフレーズを検索ボックスに入力して、Goをクリックします。
- 3 表示されているトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

電源の問題

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合はコンピュータがスタンバイモードです。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。電源ライトが消灯している場合は、電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。

バッテリーを充電します — バッテリーが充電されていないことがあります。

- 1 バッテリーを取り付けなおします。
- 2 ACアダプタをコンピュータとコンセントに接続して使用します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。

バッテリーステータスライトを確認します — バッテリーステータスライトがオレンジ色に点滅しているかオレンジ色に点灯している場合、バッテリーは充電が不足しているか充電されていません。コンピュータをコンセントに接続します。

バッテリーステータスライトが緑色とオレンジ色に点滅している場合、バッテリーが高温になっていて、充電ができません。コンピュータの電源を切り(27 ページ参照)、コンピュータをコンセントから抜いて、バッテリーとコンピュータの温度を室温まで下げます。

バッテリーステータスライトが速くオレンジ色に点滅している場合、バッテリーが不良である可能性があります。Dell へお問い合わせください(120 ページ参照)。



ヒント: スタンバイモードについては『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、40 ページを参照してください。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを点検します — AC アダプタケーブルの接続を点検します。AC アダプタにライトがある場合は、ライトが点灯していることを確認します。

コンピュータを直接コンセントに接続します — 電源保護装置、電源ストリップ、および延長コードを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。

電気的な妨害を確認します — コンピュータと同じ回路に接続しているか、近くで使用している電化製品が電気的な妨害の原因になることがあります。その他の原因には、電源の延長コード、キーボードやマウスの延長ケーブル、およびひとつの電源タップに接続しているデバイスの数が多すぎたり、ひとつのコンセントに複数の電源タップが接続されていることが考えられます。

電源のプロパティを確認します — 『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、ヘルプおよびサポートセンター（Windows 2000 では**ヘルプ**）で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、40 ページを参照してください。

メモリモジュールを再度取り付けます — コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、ディスプレイに何も表示されない場合は、メモリモジュールを再度取り付けなおします（98 ページ参照）。

エラーメッセージ

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません：¥ / : * ? " < > | — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

起動用メディアを挿入します — オペレーティングシステムが起動用以外のフロッピーディスクまたは CD から起動しようとしています。起動可能フロッピーディスクまたは CD を挿入します。

非システムディスクまたはディスクエラーです — フロッピーディスクが、フロッピードライブ内にあります。フロッピーディスクを取り出し、コンピュータを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおします — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — ハードドライブを取り付けなおします（105 ページ参照）。



ヒント：メッセージが一覧にない場合、メッセージが表示された際に実行していたオペレーティングシステムまたはプログラムのマニュアルを参照してください。

.DLL ファイルが見つかりません — アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。次の操作をおこない、アプリケーションプログラムを削除して再インストールします。

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プログラムの追加と削除**をクリックします。
- 4 削除したいプログラムを選択します。
- 5 **削除ボタン**または**変更と削除ボタン**をクリックします。
- 6 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **アプリケーションの追加と削除**アイコンをダブルクリックします。
- 3 削除するプログラムを選択します。
- 4 **インストールと削除**をクリックし、表示される画面の指示に従います。
- 5 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をダブルクリックします。
- 2 **アプリケーションの追加と削除**アイコンをダブルクリックします。
- 3 削除するプログラムを選択します。
- 4 **変更/削除**をクリックし表示される画面の指示に従います。
- 5 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

x:¥ にアクセスできません。ドライブの準備ができていません — ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

ビデオとディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。

- 電源ライトが点滅している場合、コンピュータがスタンバイモードです。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。
- 電源ライトが消えている場合、電源ボタンを押します。
- 電源ライトが点灯している場合、電源管理の設定により画面の電源が切れている可能性があります。任意のキーを押してみるか、またはカーソルを移動してスタンバイモードを終了します。

バッテリーを確認します — コンピュータをバッテリーで動作している場合は、バッテリー充電残量が消費されています。ACアダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続し、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。デバイスがサージプロテクタに接続されている場合、デバイスを直接コンセントに接続してみます。



ACアダプタを点検します — ACアダプタケーブルの接続を点検します。ACアダプタにライトがある場合は、ライトが点灯していることを確認します。

コンピュータを直接コンセントに接続します — 電源保護装置、電源ストリップ、および延長コードを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。





電源のプロパティを調整します — ヘルプおよびサポートセンター（Windows 2000では**ヘルプ**）で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、40ページを参照してください。



ヒント: お使いのコンピュータの対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムを使用している場合、Dellでは外付けモニタをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

画像を切り換えます — コンピュータが外付けモニタに接続されている場合、  を押して画像を内蔵画面に切り換えます。

画面が見つらい場合

明るさを調節します —   を押して輝度を上げるか、または   を押して輝度を下げます。

サブウーハーをコンピュータまたはモニタから離します — 外付けスピーカーにサブウーハーが含まれている場合は、サブウーハーをコンピュータまたは外付けモニタから 60 センチ以上離します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ってみます。

コンピュータの向きを変えます — 画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

WINDOWS のディスプレイ設定を調整します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ**をクリックします。
- 3 **画面**をクリックし、**設定タブ**をクリックします。
- 4 **画面の解像度と画面の色**の設定を変更します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **画面のアイコン**をダブルクリックし、**設定タブ**をクリックします。
- 3 **色**または**画面の色と画面の領域**の設定を変更します。

[「エラーメッセージ」を参照します](#) — エラーメッセージが表示されたら、43 ページを参照してください。

画面の一部のみ表示される場合

外付けモニタを接続します

- 1 コンピュータの電源を切り、外付けモニタをコンピュータに接続します。
- 2 コンピュータおよびモニタの電源を入れ、モニタの輝度およびコントラストのコントロールを調整します。



外付けモニタが動作する場合は、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良の可能性があります。Dell へのお問い合わせについては、120 ページを参照してください。

サウンドとスピーカーの問題


内蔵スピーカーに問題がある場合

[WINDOWS で音量を調節します](#)—Windows XP では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me または Windows 2000 では、画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調節します。またミュートが選択されていないか確認します。

キーボードのショートカットを使用して音量を調節します

  を押して内蔵スピーカーを無効（ミュート）、または再び有効にします。

[サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします](#) — 69 ページを参照します。

 **ヒント:** MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合、プレーヤーの音量が十分か確認します。

外付けスピーカーに問題がある場合

スピーカーケーブル接続を点検します — スピーカーに付属のセットアップ図を参照してください。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。デバイスがサージプロテクタに接続されている場合、デバイスを直接コンセントに接続してみます。

スピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーに付属のセットアップ図を参照してください。

WINDOWS で音量を調節します — Windows XP では、画面右下にあるスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me または Windows 2000 では、画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調節します。またミュートが選択されていないか確認します。

スピーカーを点検します — スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータのライン出力コネクタに接続します。ヘッドホン音量を上げ、音楽 CD を再生します。

スピーカーのセルフテストを実行します — スピーカーによっては、セルフテストボタンがサブウーハーにあります。セルフテストの詳細については、スピーカーのマニュアルを参照してください。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ってみます。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 69 ページを参照します。

プリンタの問題

パラレルポート接続のプリンタで印刷できない場合

プリンタケーブル接続を点検します — プリンタケーブルがコンピュータに正しく接続されているか確認します（23 ページ参照）。

コンセントを点検します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します — プリンタのマニュアルを参照してください。

WINDOWS でプリンタを検出します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 4 **インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する**をクリックします。プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 **プロパティ**をクリックして**ポートタブ**を選択します。**印刷するポートを LPT1：プリンタポート**に設定します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**を選択して**プリンタ**をクリックします。
プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックして**詳細タブ**（Windows Me）または**ポートタブ**（Windows 2000）を選択します。**印刷先のポートを LPT1（プリンタポート）**に設定します。

プリンタドライバを再インストールします — 25 ページを参照します。

USB 接続のプリンタで印刷できない場合

プリンタケーブルの接続を確認します—プリンタケーブルが23ページの指示通りに接続されているか確認します。

コンセントを点検します—電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します—プリンタのマニュアルを参照してください。

WINDOWS でプリンタを検出します

Windows XP



- 1 **スタートボタン**をクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 4 **インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する**をクリックします。プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 **プロパティ**をクリックして**ポートタブ**を選択します。**印刷するポート**を**USB**に設定します。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**プリンタ**をクリックします。
プリンタが表示されていればプリンタのアイコンを右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックして**詳細タブ** (Windows Me) または**ポートタブ** (Windows 2000) を選択します。**印刷先のポート**を**USB**に設定します。

プリンタドライバを再インストールします—25 ページを参照してください。

モデムおよびインターネットへの接続の問題

-  **注意**：モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合、モデムの故障原因となります。
-  **注意**：モデムおよびネットワークコネクタは同じように見えます。電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。


壁の電話プラグを点検します — モデムから電話線を取り外し、電話に接続します。電話の発信音を聞きます。プッシュホンサービスを受けていることを確認します。モデムを壁にある別の電話プラグに接続してみます。

モデムを壁の電話プラグへ直接接続します — 留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど、同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、モデムを壁の電話プラグに直接接続しなおしてみます。

接続を点検します — 電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を点検します — 他の電話線を使用してみます。3メートル以内の電話線を使用します。

聞きなれないダイヤル音 — ボイスメールサービスを受けている場合、メッセージを受けたときに聞きなれないダイヤル音がすることがあります。通常のダイヤル音に戻す手順については、電話会社にお問い合わせください。

 **ヒント**：ISP（Internet Service Provider）に接続できる場合、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに、まだ問題がある場合は、ISP にお問い合わせください。

キャッチホン機能の設定を解除します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックし、**電話とモデムのオプション**をクリックします。
- 3 表示されたリストで、**接続タイプ**をクリックしてハイライト表示にします。
- 4 **ダイヤル情報**タブをクリックし、**編集ボタン**をクリックします。
- 5 **キャッチホン機能を解除するための番号ボックス**をクリックし、**チェックマーク**をつけます。
- 6 ドロップダウンメニューで無効にするコードを選択します（たとえば、*70）。
- 7 **適用**をクリックし、**OK** をクリックします。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **モデムアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **モデムのプロパティ**ウィンドウで、**ダイヤルのプロパティ**をクリックします。
- 4 **キャッチホン機能を解除する番号**がチェックされていることを確認します。それから一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 5 **適用**をクリックして **OK** をクリックします。
- 6 **モデムのプロパティ**ウィンドウを閉じます。
- 7 **コントロールパネル**ウィンドウを閉じます。

Windows 2000

- 1 スタートボタンをクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をダブルクリックします。
- 2 **電話とモデムのオプション**アイコンをダブルクリックします。
- 3 **電話とモデムのオプション**ウィンドウで、**編集**をクリックします。
- 4 **キャッチホン機能を解除するための番号**がチェックされていることを確認します。それから一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 5 **適用**をクリックして **OK** をクリックします。
- 6 **電話とモデムのオプション**ウィンドウを閉じます。
コントロールパネルウィンドウを閉じます。

モデムが Windows と通信しているか確認します

Windows XP

- 1 スタートボタンをクリックします。
- 2 **コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 4 **電話とモデムのオプション**をクリックします。
- 5 **モデム**タブをクリックします。
- 6 モデムの COM ポートをクリックします。
- 7 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ**をクリックして、**診断**タブをクリックし、**モデムの照会**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありません。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネルのモデム**をダブルクリックします。
同じモデムが複数表示されていたり、インストールしていないモデムが表示されている場合、不要なモデムを削除してコンピュータを再起動します。
- 3 **検出結果タブ**をクリックします。
- 4 モデムの **COM ポート**をクリックします。
- 5 Windows がモデムを検出したか確認するため**詳細**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありませ
ん。

Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **コントロールパネルの電話とモデムのオプション**をダブルクリックしま
す。
同じモデムが複数表示されていたり、インストールしていないモデムが
表示されている場合、不要なモデムを削除してコンピュータを再起動し
ます。それから手順 1 および 2 をもう一度実行します。
- 3 **モデムタブ**をクリックします。
- 4 モデムの **COM ポート**をクリックします。
- 5 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ**をクリックし
て、**診断タブ**をクリックし、**モデムの照会**をクリックします。
すべてのコマンドと応答が表示されていればモデムに問題はありませ
ん。

スキャナの問題

電源ケーブル接続を点検します — スキャナの電源ケーブルがコンセントに接続され、スキャナの電源が入っているか確認します。デバイスがサージプロテクタに接続されている場合、デバイスを直接コンセントに接続してみます。

スキャナケーブル接続を点検します — スキャナケーブルがコンピュータとスキャナにしっかり接続されているか確認します。

スキャナのロックを解除します — スキャナに固定タブやボタンがある場合、ロックが解除されているか確認します。

スキャナドライバを再インストールします — 手順については、スキャナのマニュアルを参照してください。

タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア**をクリックします。
- 2 **マウス**をクリックします。
- 3 設定を変更してみます。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **マウス**のアイコンをダブルクリックします。
- 3 設定を変更してみます。

マウスケーブルを点検します — コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。マウスケーブルを外して、損傷していないかチェックします。PS/2 ケーブルについては、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れたりしていないかチェックします。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

マウス延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してマウスを直接コンピュータに接続します。

マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを点検します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 マウスを外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを移動し、アイコンを選択して開きます。

タッチパッドが正常に動作する場合は、マウスが不良の可能性がありません。

タッチパッドドライバを再インストールします — 69 ページを参照します。

外付けキーボードの問題

キーボードケーブルを点検します — コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。キーボードケーブルを外して、損傷していないかチェックします。PS/2 ケーブルについては、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れたりしていないかチェックします。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

キーボード延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してキーボードを直接コンピュータに接続します。

外付けキーボードを点検します

- 1 コンピュータの電源を切り、10～20秒間待ってからコンピュータの電源を入れなおします。
 - 2 起動ルーチンの実行中にキーボードの Num Lock、Caps Lock、および Scroll Lock のライトが点灯していることを確認します。
 - 3 Windows XP デスクトップから**スタート**をクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ**の順にポイントし、**メモ帳**をクリックします。
 - 4 Windows Me または Windows 2000 デスクトップから**スタート**をクリックし、**プログラム、アクセサリ**の順にポイントし、**メモ帳**をクリックします。
 - 5 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。
- これらの手順を確認できない場合、外付けキーボードに問題があります。


外付けキーボードによる問題であることを確認するには、内蔵キーボードを点検します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
 - 2 外付けキーボードを取り外します。
 - 3 コンピュータの電源を入れます。
 - 4 Windows XP デスクトップから、**スタート**をクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ**の順にポイントし、**メモ帳**をクリックします。
 - 5 Windows Me または Windows 2000 デスクトップから、**スタート**をクリックし、**プログラム、アクセサリ**の順にポイントし、**メモ帳**をクリックします。
 - 6 内蔵キーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。
- 内蔵キーボードでは文字が表示されるのに外付けキーボードでは表示されない場合、外付けキーボードに問題があります。



ヒント: 外付けキーボードを接続した場合でも、内蔵キーボードの機能をそのまますべて使用できます。

入力時の問題

テンキーパッドを無効にします — 文字の代わりに数字が表示される場合、を押してテンキーパッドを無効にします。Num Lock のライトが点灯していないことを確認します。

ドライブの問題

フロッピーディスクにファイルを保存できない場合

Windows がドライブを認識しているか確認します — Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。フロッピードライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルススキャンし、ウイルスの調査と除去をします。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

ディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します。書き込み禁止になっているディスクにはデータを保存できません。下の図を参照してください。




別のフロッピーディスクを試します。元のディスクに問題がないことを確認するため、別のディスクを入れます。

ドライブを再び取り付けます

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 モジュールベイからドライブを取り外します。29 ページの「モジュールベイ」を参照してください。
- 3 ドライブを再び取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブをクリーニングします。クリーニングの手順については『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには 40 ページを参照してください。

 **ヒント**：高速 CD ドライブの振動は問題ありません。ドライブや CD の異常ではありません。

CD、CD-RW、または DVD を再生できない場合

WINDOWS がドライブを認識しているか確認します — スタートボタンをクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。CD ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

別のディスクを試します — 元のディスクに問題のないことを確認するため、別のディスクを入れます。

WINDOWS の音量を調整します — Windows XP では、画面右下にある灰色のスピーカーのアイコンをクリックし、音量つまみを調節します。Windows Me または Windows 2000 では、画面の右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックし、音量つまみを調整します。またミュートが選択されていないか確認します。

ドライブを再び取り付けます

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 ドライブがモジュールベイに取り付けられている場合は、ドライブを取り外します。手順については、29 ページの「モジュールベイ」を参照してください。
ドライブが固定ドライブの場合は、62 ページの「ハードドライブに問題がある場合」を参照してください。
- 3 ドライブを再び取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブまたはディスクをクリーニングします — クリーニングの手順については『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには 40 ページを参照してください。

ドライブのエラーをチェックします

- 1 ハードドライブを取り外します。
- 2 お使いのコンピュータ用の『**Drivers and Utilities CD**』を挿入して、コンピュータの電源を入れます。
- 3 ドライブライトが点滅し、通常の動作を示しているかどうかをチェックします。

DVD 映画を再生できない場合

Windows がドライブを認識しているか確認します—Windows XP では、**スタート**ボタンをクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows Me および Windows 2000 では、Windows デスクトップにある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。DVD ドライブが表示されない場合アンチウイルスソフトでウイルスチェックをおこない、ウイルスの調査と除去をおこないます。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

別の DVD が再生できるか試してみます—DVD に問題のないことを確認するために、別の DVD をいれます。

ディスクをクリーニングします—クリーニングの手順については『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。



ヒント:さまざまなファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが取り出せない場合

- 1 コンピュータの電源が切れていることを確認します。
- 2 クリップをまっすぐに伸ばし、一方の端をドライブの前面にあるイジェクト穴に挿入します。トレイの一部が出てくるまでしっかりと押し込みます。
- 3 トレイが止まるまで静かに引き出します。

聞きなれない摩擦音またはきしむ音がする場合

- 実行中のプログラムによる音ではないことを確認します。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。

CD-RW ドライブに書き込みができない場合

CD-RW への書き込みの前に Windows のスタンバイモードを無効にします — 『はじめよう』 ヘルプファイルを参照するか、ヘルプおよびサポートセンター（Windows 2000 ではヘルプ）で【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、40 ページを参照してください。

書き込み処理速度を低く設定します — お使いの CD 作成ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

実行中のその他すべてのプログラムを閉じます — CD-RW に書き込む前に、実行中のその他すべてのプログラムを閉じることで、問題を回避できる場合があります。

ハードドライブに問題がある場合

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます — ハードドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

スキャンディスクを実行します

Windows XP および Windows 2000

- 1 Windows XP では、**スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**をクリックします。Windows 2000 では、**Window デスクトップ**にある**マイコンピュータ**アイコンをダブルクリックします。
- 2 エラーが起きているか調べるドライブのドライブ文字（ローカルディスク）を右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 3 **ツールタブ**をクリックします。
- 4 **チェックする**をクリックします。
- 5 **開始する**をクリックします。

Windows Me

スタートボタンをクリックし、**プログラム**→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして**スキャンディスク**をクリックします。

ネットワークの問題

ネットワークケーブルコネクタを点検します — ネットワークケーブルがコンピュータにあるオプションの内蔵コネクタと壁のネットワークジャックにしっかりと接続されているか確認します。


ネットワークコネクタのネットワークインジケータを確認します — 緑色に点灯している場合、ネットワークの接続に問題はありません。緑色に点灯していない場合は、ネットワークケーブルを取り替えます。橙色に点灯している場合は、オプションの内蔵ネットワークアダプタドライバが起動し、アダプタが検出されています。

コンピュータを再起動します — もう一度、ネットワークにログオンしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します — ネットワークへの接続設定が正しいか、また、ネットワークが正常に機能しているかネットワーク管理者に確認します。

プログラムの一般的な問題

プログラムが壊れた場合

 **ヒント:** 通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に含まれています。

プログラムに付属しているマニュアルを参照します — 多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。プログラムが正しくインストールおよび設定されていることを確認します。必要な場合、プログラムを再インストールします。

プログラムが動かなくなった場合

プログラムを終了します—

- 1 <Ctrl><Shift>< Esc > キーを同時に押します。Windows Me では、<Ctrl><Alt>< Delete> キーを同じに押します。
- 2 Windows XP および Windows 2000 では、**アプリケーション** タブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。Windows Me では、反応がなくなったプログラムを選択します。
- 3 **タスクの終了** (Windows Me では**終了**) ボタンをクリックします。

画面の表示が青一色になった場合

コンピュータの電源を切ります —キーを押してもコンピュータが反応しない、または正常にコンピュータをシャットダウンできなくなった場合は（27 ページ参照）、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押しつづけます。そして、もう一度電源ボタンを押してコンピュータを再起動します。Windows を正常に終了できなかった場合、画面の表示が青一色になり、スキャンディスクが自動的に実行されますので、画面に表示される指示通りに操作します。

以前の Windows オペレーティングシステム用に設計されているプログラムの場合

プログラム互換性ウィザードを実行します —Windows XP には、以前の Windows オペレーティングシステム環境により近い環境でプログラムを動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

- 1 **スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム → アクセサリの順**にポイントします。次に**プログラム互換性ウィザード**をクリックします。
- 2 **プログラム互換性ウィザード**の画面で、**次へ**をクリックします。

画面の指示に従います。

エラーメッセージが表示される場合

「エラーメッセージ」を見なおします —メッセージを調べて、適切な処置をおこないます。ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

E メールの問題

インターネットへの接続を確認します — 電子メールプログラム Outlook Express を起動します。 **ファイル** をクリックします。 **オフライン作業** にチェックマークがついている場合は、チェックマークをクリックしてチェックを外してからインターネットに接続します。

インターネット接続サービス業者（ISP）との契約が済んでいることを確認します — 契約については、インターネット接続サービス業者（ISP）にお問い合わせください。

インターネット接続サービス業者（ISP）に問い合わせます — 契約しているインターネット接続サービス業者（ISP）にサポートについてお問い合わせください。


コンピュータが濡れた場合




警告：次の手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合は、回路ブレーカで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルを抜くことをお勧めします。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

- 1 コンピュータの電源を切り（27 ページ参照）、コンピュータから AC アダプタを抜きます。そして AC アダプタをコンセントから抜きます。
- 2 バッテリを取り外します。
- 3 バッテリを拭いてから、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 4 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 5 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。

- 6 モジュールベイデバイス（29 ページ参照）と取り付けられているすべての PC カードを取り外します。デバイスとカードを拭いてから、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 7 ハードドライブを取り外します（105 ページ参照）。
- 8 メモリモジュールを取り外します（98 ページ参照）。
- 9 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で2冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温の乾燥した場所で 24 ～ 48 時間コンピュータを乾燥させます。


 **注意：**乾燥時間を短くするため、ヘアードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。

 **警告：**感電を防ぐために、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。

- 10 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を除去します。
- 11 メモリモジュールおよびメモリモジュールカバーとネジを取り付けます。
- 12 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが正しく動作しているか確認します。

Dell のロゴ画面といっしょに、**No Operating system found. (オペレーティングシステムが見つかりません。)** というメッセージが表示されます。


- 13 電源ボタンを押してコンピュータの電源を切ります。
- 14 ハードドライブを取り付けます。
- 15 モジュールベイデバイスと PC カードを取り付けます。
- 16 バッテリーを取り付けます。

 **ヒント:** 製品の保証については、134 ページの「保証期間中の修理もしくは返品について」を参照してください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell テクニカルサポートにお問い合わせください（120 ページ参照）。

コンピュータを落としたり損傷を与えた場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータおよびコンセントから AC アダプタを取り外します。
- 3 バッテリーを取り外して、再度取り付けなおします。
- 4 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 5 コンピュータの電源を入れます。

 **ヒント:** 製品の保証については、134 ページの「保証期間中の修理もしくは返品について」を参照してください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、Dell テクニカルサポートにお問い合わせください（120 ページ参照）。

その他技術的な問題の解決

DELL サポートウェブサイトへアクセスします — 一般的な使用方法、インストール、およびトラブルシューティングについては <http://support.jp.dell.com> にアクセスします。

E メールサポート — <http://support.jp.dell.com> にアクセスします。画面左側に表示される**テクニカルサポート**欄にある**Eメールサポート**でご質問や不具合を Dell のテクニカルサポートにお問い合わせください。弊社の担当者が E メールでご質問や不具合にお答えします。
(但し、このサービスは E メールサポートをご購入されたお客様のみとなります。)


DELL へ電話で問い合わせます — Dell™ のサポートウェブサイトの問題が解決しない場合は、Dell テクニカルサポートにお電話でお問い合わせください (120 ページ参照)。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

Dell の『**Drivers and Utilities CD**』には、お使いのコンピュータに搭載されていないオペレーティングシステムのドライバも含まれています。インストールするドライバがオペレーティングシステムのサブディレクトリにあることを確認します。

ワイヤレス通信、DVD ドライブ、および Zip ドライブなどのオプションのデバイス用にドライバをインストールする場合は、それらのデバイスに付属しているソフトウェア CD およびマニュアルを参照してください。

Dell のサポートウェブサイト <http://support.jp.dell.com> でも、ドライバ、システムツール、およびマニュアルにアクセスしたりダウンロードすることができます。コンピュータにプリインストールされているオペレーティングシステムの使い方については、コンピュータに付属しているオペレーティングシステムのユーザーズガイドを参照してください。

 **注意**：ドライバを再インストールする前に、コンピュータがアンドックされているか確認します。

ドライバまたはユーティリティを『**Drivers and Utilities CD**』からインストールするには…

- 1 開いているすべてのプログラムで作業中のファイルを保存します。
- 2 『**Drivers and Utilities CD**』を CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。

ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合は Microsoft® Windows® エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autocd.exe** ファイルをダブルクリックします。Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。画面が表示されたら、**次へ**をクリックします。初めて CD を実行する場合は、いくつかのセットアップファイルをインストールするよう指示されることがあります。**OK** をクリックし、画面の指示に従って作業を続けます。

- 3 ツールバーの**言語**プルダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）をクリックします。

Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。画面が表示されます。

- 4 **次へ**をクリックします。
- 5 **検索結果**にある、**システムモデル、オペレーティングシステム、デバイスの種類、およびトピック**プルダウンメニューから適切なカテゴリを選択します。

コンピュータで使用される特定のドライバまたはユーティリティのリンクが表示されます。

- 6 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティの情報を表示します。
- 7 **インストール**ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面のプロンプト表示に従ってインストールを完了します。

インストールボタンが表示されない場合、自動インストールは選択できません。インストール手順については、以下の項目にある該当する手順を参照するか、または**解凍**ボタンをクリックし、解凍手順に従い、**readme** ファイルを読みます。

ドライバファイルを探すようメッセージが表示された場合は、ドライバ情報画面で **CD ディレクトリ** をクリックし、そのドライバ関連のファイルを表示します。

モデムまたはネットワークアダプタ用ドライバの再インストール

内蔵モデムが搭載されている場合、モデムドライバを再インストールします。ネットワークアダプタが搭載されている場合、ネットワークアダプタドライバを再インストールします。


Windows XP

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のアプリケーションをすべて終了します。次に『**Drivers and UtilitiesCD**』を CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。
- 2 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。
- 3 **作業する分野を選びます** にある **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 4 **コントロールパネルを選んで実行します** にある **システム** をクリックします。
- 5 **ハードウェア** タブをクリックします。
- 6 **デバイスマネージャ** をクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム** をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタをインストールするには、**ネットワークアダプタ** をクリックしてから **3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller** をクリックします。

- 7 操作をクリックして、**ドライバの更新**をクリックします。
- 8 一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択して、**次へ**をクリックします。
- 9 **リムーバルメディアを検索**が選択されていることを確認してから**次へ**をクリックします。
- 10 適切なドライバが見つかったら、**次へ**をクリックします。
- 11 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

Windows Me

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、『**Drivers and Utilities CD**』をCDまたはDVDドライブに挿入します。
- 2 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **システムアイコン**をダブルクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**タブをクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム**をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタドライバをインストールするには、**ネットワークアダプタ**をクリックしてから **3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller** をクリックします。
- 5 **プロパティ**をクリックして、**ドライバ**タブをクリックします。
- 6 **ドライバの更新**をクリックします。
- 7 **適切なドライバを自動的に検索する（推奨）**が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 8 **完了**をクリックし、**はい**をクリックしてコンピュータを再起動します。

 **ヒント**：システムアイコンを表示するには、ウィンドウの左側にあるすべてのコントロールパネルのオプションを表示するをクリックします。

Windows 2000

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、『**Drivers and Utilities CD**』をCDまたはDVDドライブに挿入します。
- 2 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 3 **システムアイコン**をダブルクリックします。
- 4 **ハードウェアタブ**をクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ**をクリックします。
 - モデムドライバをインストールするには、**モデム**をクリックしてから、適切なモデムをクリックします。
 - ネットワークアダプタをインストールするには、**ネットワークアダプタ**をクリックしてから**3Com 3C920 Integrated Fast Ethernet Controller**をクリックします。
- 6 **操作**をクリックして、**プロパティ**をクリックします。
- 7 **ドライバタブ**をクリックしてから、**ドライバの更新**をクリックし、**次へ**をクリックします。
- 8 **デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）**が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 9 **CD-ROM ドライブ**が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。
- 10 適切なドライバが検出されたら、**次へ**をクリックします。
- 11 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

Windows XP デバイスのドライバのロールバックの使い方

新たにデバイスドライバをインストールしたらシステムが不安定になった場合、Windows XP デバイスのドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのデバイスドライバに置き換えることができます。ドライバのロールバックで以前のドライバを再インストールできない場合は、システムの復元（78 ページ参照）を使用して、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻してみます。

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**マイコンピュータ**を右クリックします。
- 2 **プロパティ**をクリックします。
- 3 **ハードウェアタブ**をクリックし、**デバイスマネージャ**をクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**ウィンドウで、新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 5 **ドライバタブ**をクリックします。
- 6 **ドライバのロールバック**をクリックします。

ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違っていて設定されている場合、Windows XP、Windows Me および Windows 2000 の IRQ のコンフリクトが発生します。以下の項目からお使いのオペレーティングシステムに対応する箇所を参照して、お使いのコンピュータの IRQ コンフリクトをチェックしてください。

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックし、**システム**をクリックします。
- 3 **ハードウェア**タブをクリックし、**デバイスマネージャ**ボタンをクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**のリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、**プロパティ**ウィンドウを開きます。そして、**デバイスマネージャ**から再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 7 **デバイスマネージャ**のリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。
- 8 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ**ウィンドウの**デバイスの状態**領域はその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQを共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **システムアイコン**をダブルクリックします。
- 3 **デバイスマネージャ**タブをクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ**のリストで、他のデバイスとの**コンフリクト**を調べます。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、**プロパティ**ウィンドウを開きます。そして、**デバイスマネージャ**から再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決します。
- 7 **デバイスマネージャ**のリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。
- 8 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ**ウィンドウの**デバイスの状態**領域にその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQを共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します。

Windows Me ハードウェアに関するトラブルシューティングを利用することもできます。ハードウェアに関するトラブルシューティングを使うには、スタートボタンをクリックしてヘルプをクリックします。何について調べますか？リストのトラブルシューティングをクリックし、ハードウェアとシステムデバイスに関する問題をクリックしてハードウェア、メモリ、その他に関するトラブルシューティングをクリックしてから、ハードウェアに関するトラブルシューティングをクリックします。ハードウェアに関するトラブルシューティングリストでコンピュータにあるハードウェアの競合を解決する必要がありますをクリックしてから、次へをクリックします。

Windows 2000

- 1 スタートボタンをクリックし、設定をポイントしてコントロールパネルをクリックします。
- 2 システムアイコンをダブルクリックします。
- 3 ハードウェアタブをクリックします。
- 4 デバイスマネージャをクリックします。
- 5 表示をクリックし、リソース（接続別）をクリックします。
- 6 割り込み要求 (IRQ) をダブルクリックして IRQ の割り当てを表示します。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合は、デバイスが無効になっています。

- 7 コンフリクトの起こっているデバイスのどれかをダブルクリックして、プロパティウィンドウを開きます。そして、デバイスマネージャから再設定、または削除する必要があるものは何かを決定します。特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解決してください。
- 8 デバイスマネージャのリストから誤作動しているデバイスをダブルクリックします。

- 9 リストを展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティウィンドウのデバイスの状態**領域にその他のどのデバイスが、そのデバイスのIRQ を共有しているかを示します。

- 10 IRQ コンフリクトを解決します。

Windows 2000 ハードウェアに関するトラブルシューティングを利用することもできます。ハードウェアに関するトラブルシューティングを使うには、**スタートボタン**をクリックして**ヘルプ**をクリックします。目次タブの**トラブルシューティングと保守**をクリックし、**Windows 2000** に関する**トラブルシューティング**をクリックしてから、**ハードウェア**をクリックします。ハードウェアに関する**トラブルシューティング**リストで**コンピュータにあるハードウェアの競合を解決する必要があります**。をクリックしてから、**次へ**をクリックします。


システムの復元の使い方

コンピュータのハードウェアまたはソフトウェア（新しいハードウェアの取り付けまたはプログラムのインストールを含む）、またはその他のシステム設定を変更したためにコンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合、Windows XP および Windows Me のシステムの復元を使用してコンピュータを以前の動作状態に復元することができます。また、コンピュータの復元された動作状態を別の復元状態に変更するため、最後の復元を元に戻したり、最後の復元以前の復元ポイントを選択することもできます。

システムの復元は、自動的にシステムのチェックポイントを作成します。また、復元ポイントを作成して独自のチェックポイントを手動で作成することもできます。使用するハードディスクの容量を制限するため、古い復元ポイントは自動的に消去されます。

オペレーティングシステムの問題を解決するには、セーフモードまたは通常モードからシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に戻すことができます。

システムの復元では、コンピュータを前の動作状態に復元した後も、**マイドキュメント**フォルダに保存されている個人ファイル、データファイル、またはEメールのメッセージが失われることはありません。プログラムをインストールする前の動作状態にコンピュータを復元する場合、プログラムのデータファイルは失われませんが、そのプログラムを再インストールする必要があります。

 **注意**：データファイルのバックアップを定期的に作成することは重要です。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元しません。ハードディスクにある元のデータを誤って消去したり、上書きした場合、またはハードディスクの故障により元のデータにアクセスできなくなった場合は、失われたデータや損傷したデータの復元にバックアップファイルを使用してください。

新しいコンピュータでは、システムの復元は有効に設定されています。ただし、空き容量が 200 MB 以下のハードディスクに Windows XP または Windows Me を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。システムの復元を使用する前に、システムの復元が有効になっているか確認するために以下の項目を参照してください。

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **システム**をクリックします。
- 4 **システムの復元**タブをクリックします。
- 5 **すべてのドライブでシステムの復元を無効にする**にチェックマークがついていないことを確認します。

Windows Me

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **システム**アイコンをダブルクリックします。

- 3 パフォーマンスタブをクリックします。
- 4 ファイルシステムをクリックします。
- 5 トラブルシューティングタブをクリックし、システムを復元しないにチェックマークが付いていないことを確認します。

システムの復元の機能を実行する前に、システムの復元の使い方について Microsoft の情報をよくお読みになることをお勧めします。Microsoft の情報へアクセスするには…

- 1 スタートボタンをクリックし、すべてのプログラム (Windows Me ではプログラム) → アクセサリ → システムツールの順にポイントして、システムの復元をクリックします。
- 2 システムの復元の開始 (Windows Me ではシステムの復元へようこそ) 画面の右上角にあるヘルプをクリックします。

復元ポイントの作成

システムの復元ウィザードの使い方

Windows XP では、手動で復元ポイントを作成したり、システムの復元ウィザードを使用して独自の復元ポイントを作成することができます。システムの復元ウィザードを使用するには、スタートボタンをクリックし、ヘルプとサポートをクリックしてシステムの復元をクリックします。次にシステムの復元ウィザードウィンドウの指示に従います。コンピュータの管理者または管理者権限を持つユーザーとしてログオンする場合、復元ポイントを作成して名前を付けることができます。

手動復元ポイントの作成

- 1 スタートをクリックし、すべてのプログラム (Windows Me ではプログラム) → アクセサリ → システムツールの順にポイントして、システムの復元をクリックします。
- 2 復元ポイントの作成 (Windows Me では復元ポイントを作成します) をクリックします。
- 3 次へをクリックします。


- 4 新しい復元ポイントの名前を**復元ポイントの説明**フィールドに入力します。

現在の日付および時間が自動的に新しい復元ポイントの説明に追加されます。

- 5 **作成** (Windows Me では**次へ**) をクリックします。
- 6 **OK** (Windows Me では**閉じる**) をクリックします。

コンピュータを前の動作状態に復元する

デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合、まずデバイスのドライバのロールバック (74 ページ参照) を使用してみます。失敗した場合、システムの復元を使用します。

 **注意**：コンピュータを前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**すべてのプログラム** (Windows Me では**プログラム**) → **アクセサリ** → **システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。
- 2 **コンピュータを以前の状態に復元する**が選択されていることを確認して、**次へ**をクリックします。
- 3 コンピュータを復元する日付をクリックします。

復元ポイントを表示して選択できるカレンダーが、**復元ポイントの選択**画面に表示されます。復元ポイントを使用できる日付は、すべて太字で表示されます。

- 4 復元ポイントを選択して、**次へ**をクリックします。

日付の中に復元ポイントが 1 つしかない場合、その復元ポイントが自動的に選択されます。2 つ以上の復元ポイントが利用できる場合、使用する復元ポイントをクリックします。

➡ **注意**：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

5 次へ（Windows Me では **OK**）をクリックします。

Windows XP では、システムの復元がデータの収集を完了したら、**復元は完了しました**画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

Windows Me では、**復元を実行中**画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

6 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

復元ポイントを変更する場合、別の復元ポイントを使用して手順を繰り返したり、復元を元に戻すことができます。

最後のシステムの復元を元に戻す

➡ **注意**：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 スタートボタンをクリックし、**すべてのプログラム**（Windows Me では**プログラム**）→**アクセサリ**→**システムツール**の順にポイントして、**システムの復元**をクリックします。

2 **以前の復元を取り消す**（Windows Me では**最新の復元を復元前の状態に戻します**）をクリックして、**次へ**をクリックします。


➡ **注意**：開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

3 次へ（Windows Me では **OK**）をクリックします。

- 4 システムの復元（Windows Me では最新の復元を復元前の状態に戻します）画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。
- 5 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

Windows XP の再インストール

問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする前に、Windows のシステムの復元を使って問題を修正してみてください（78 ページ参照）。

 **注意**：『オペレーティングシステム CD』は、Windows XP オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステム CD』は、Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell テクニカルサポート担当が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。

- 1 CD あるいは DVD ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れます。
- 2 コンピュータをシャットダウンし（27 ページ参照）、もう一度コンピュータを再起動します。
- 3 画面に **Press any key to boot from CD** というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。
- 4 **セットアップの開始**画面が表示されたら、<Enter> キーを押して続行します。
- 5 **Windows XP ライセンス契約**ウィンドウの内容を読み、キーボードの <F8> キーを押して、使用許諾契約の内容に同意します。
- 6 お使いのコンピュータにすでに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、**R** と入力して修復オプションを選択し、手順 15 に進みます。

新たに Windows XP をインストールする場合、<Esc> キーを押して新しい Windows XP をインストールするオプションを選択し、次の画面で <Enter> キーを押してハイライト表示されたパーティション（推奨）を選択します。その後、画面の指示に従います。

- 7 **Windows XP セットアップ**画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスドライバのインストールを開始します。コンピュータは次の入力を要求する前に、自動的に再起動します。
- 8 **地域と言語のオプション**画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズして**次へ**をクリックします。
- 9 **ソフトウェアの個人用設定**画面で名前および組織名を入力し、**次へ**をクリックします。
- 10 Windows XP Home Edition を再インストールする場合、**コンピュータ名**ウィンドウが表示されたらコンピュータ名を入力し、**次へ**をクリックします。

Windows XP Professional を再インストールする場合、**コンピュータ名と Administrator** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名およびパスワードを入力し、**次へ**をクリックします。

- 11 モデムがインストールされている場合、**モデム情報**画面が表示されます。必要な情報を入力し、**次へ**をクリックします。
- 12 **日付と時刻の設定**ウィンドウに日付および時刻を入力し、**次へ**をクリックします。
- 13 コンピュータにネットワークアダプタが装着されている場合、適切なネットワーク設定を選択します。ネットワークアダプタがない場合、このオプションは表示されません。

Windows XP は、コンポーネントのインストールおよびコンピュータの設定を開始します。コンピュータが自動的に再起動します。


- 14 **Microsoft Windows** へようこそ画面が表示されたら、画面の下部にある緑色の矢印アイコンをクリックして続行します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

- 15 CD をドライブから取り出します。
- 16 該当するドライバを再インストールします（69 ページ参照）。
- 17 ウイルス対策ソフトウェアを再び有効にします。

Windows Me の再インストール

問題を解消するために Windows Me オペレーティングシステムを再インストールする前に、Windows のシステムの復元を使って問題を修正してみてください（78 ページ参照）。

- 🔍 **注意：**『オペレーティングシステム CD』は、Windows Me オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステム CD』は Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell のテクニカルサポート担当が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。
 - 🔍 **注意：**Windows Me とのコンフリクトを避けるため、コンピュータにインストールされているアンチウイルスソフトを無効にしてから Windows を再インストールしてください。
- 1 コンピュータの電源を入れ、Dell のテクニカルサポート担当者をご案内する手順か、または以下の手順に従ってセットアップユーティリティを起動します。
 - a コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
 - b コンピュータが Windows を起動する前に、**F2** を押してセットアップユーティリティを起動します。
 - c **Alt** **P** を押して **Boot** メニューを動かします。
 - d セットアップユーティリティ **Boot** メニューで、画面の指示に従って CD または DVD ドライブが先に起動するように順序を変更します。次に、ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れます。

e  を押して変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。

f 任意のキーを押して、CD からコンピュータを起動します。

2 Windows Me セットアップへようこそ画面で、**次へ**をクリックします。

3 Windows が保存されているディレクトリを選択します。

C:¥WINDOWS (推奨) が表示されている場合、それを選択してから、**次へ**をクリックします。

C:¥WINDOWS.000 (推奨) が表示されている場合、**その他**をクリックし、C:¥WINDOWS.000 を C:¥WINDOWS に変更し、**次へ**をクリックします。

4 標準が選択されていることを確認してから、**次へ**をクリックします。

5 Windows コンポーネントの選択画面で、**標準的なコンポーネントをインストールする (推奨)** を選択します。


6 コンピュータ名、ワークグループ、およびコンピュータ記述を求められたら、それらを指定してから、**次へ**をクリックします。

7 国/地域ウィンドウで国を選択してから、**次へ**をクリックします。

8 タイムゾーンの選択ウィンドウで、タイムゾーンを指定してから、**次へ**をクリックします。

9 完了をクリックします。

Windows Setup は必要なファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。

10 Boot From Hard Disk を選択し、 を押します。


11 ユーザー情報ウィンドウで、氏名および会社名 (該当する場合) を入力してから、**次へ**をクリックします。


名前のフィールドは必ず記入してください。会社名のフィールドは記入されなくてもかまいません。

使用許諾契約書ウィンドウが表示されます。

- 12 **同意する**をクリックしてから、**次へ**をクリックします。
- 13 Windows のプロダクトキーを入力してから、**次へ**をクリックします。
プロダクトキーは、Microsoft Windows のラベル（コンピュータの側面にあります）に記載されたバーコード番号です。
- 14 **完了**をクリックします。
Windows Setup は追加ファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。
- 15 **Boot From Hard Disk** を選択し、 を押します。
Windows Setup は追加ファイルをインストールし、コンピュータを再起動します。
- 16 **Boot From Hard Disk** を選択し、 を押します。
- 17 **パスワードの入力**ウィンドウでパスワードを求められたら、パスワードを入力し、**次へ**をクリックします。
- 18 『オペレーティングシステムCD』をCDまたはDVDドライブから取り出します。
- 19 セットアップユーティリティを起動します。
セットアップユーティリティの **Boot** メニューで、フロッピードライブからまず起動するように起動順序を変更します。それから、セットアップユーティリティを終了します。


Windows 2000 の再インストール

 **注意**：『オペレーティングシステムCD』は、Windows 2000 オペレーティングシステムの再インストール用オプションを提供しています。『オペレーティングシステムCD』は Dell でプリインストールしているファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、Dell のテクニカルサポート担当が指示しない限りオペレーティングシステムを再インストールすることはお勧めしません。

 **注意**：Windows 2000 とのコンフリクトを避けるため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトを無効にしてから Windows を再インストールしてください。


1 コンピュータの電源を入れ、Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する手順か、または以下の手順に従ってセットアップユーティリティを起動します。

a コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。

b コンピュータが Windows を起動する前に、 を押してセットアップユーティリティを起動します。


c   を押して **Boot** メニューを動かします。


d セットアップユーティリティ **Boot** メニューで、画面の指示に従って CD または DVD ドライブが先に起動するように順序を変更します。次に、ドライブに『オペレーティングシステム CD』を入れます。


e  を押して変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。


f 任意のキーを押して、CD からコンピュータを起動します。

2 Windows 2000 Professional セットアップ画面が表示されたら、 を押します。

3 画面に表示される使用許諾契約書の内容を読んで、 を押して次へ進みます。

4 Windows 2000 Professional セットアップ画面が表示されたら、矢印キーを使って Windows 2000 パーティションを選択します。選択したパーティションで  を押して続行します。

5 Windows 2000 Professional セットアップ画面が再度表示されたら、矢印キーを使って、Windows 2000 で使用するファイルシステムを選択して  を押します。インストールには 25 分～45 分かかります。

6 もう一度、 を押して、コンピュータを再起動します。

- 7 **Windows 2000 セットアップウィザードの開始**画面が表示されたら、**次へ**、をクリックします。
- 8 **地域**画面が表示されたら、現在地に最も近い地域を選択して、**次へ**をクリックします。
- 9 **ソフトウェアの個人用設定**画面でお名前と会社名を入力してから、**次へ**をクリックします。
- 10 プロダクトキーの入力画面が表示されたら、コンピュータにある Microsoft ラベルのプロダクトキーを入力します。**次へ**をクリックします。
- 11 **コンピュータ名と Administrator のパスワード**画面が表示され、設定が必要な場合は、お使いのコンピュータ名とパスワードを入力し、**次へ**をクリックします。
- 12 **日付と時間の設定**画面で、日付と時間を入力し、**次へ**をクリックします。

Windows 2000 がコンポーネントのインストールとコンピュータの設定を開始します。
- 13 **Windows 2000 セットアップウィザードの完了**画面が表示されたら、ドライブから CD を取り出し、**完了**をクリックします。コンピュータが自動的に再起動されます。

休止状態のサポートを有効にする

Windows XP

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス**をクリックします。
- 3 **コントロールパネルを選んで実行します**の下の**電源オプション**をクリックします。
- 4 **休止状態タブ**をクリックします。

- 5 **休止状態を有効にする**が選択されていることを確認して、**適用**をクリックします。
- 6 **OK** をクリックして**コントロールパネル**を閉じます。

Windows Me および Windows 2000

- 1 **スタートボタン**をクリックし、**設定**をポイントして**コントロールパネル**をクリックします。
- 2 **電源の管理**（Windows Me）または**電源オプション**（Windows 2000）アイコンをダブルクリックします。
- 3 **休止状態タブ**をクリックします。
- 4 **休止状態をサポートする**が選択されていることを確認して、**適用**をクリックします。
- 5 **OK** をクリックして**コントロールパネル**を閉じます。

第 3 章

アップグレード

アドバンスポートリプリケータの使い方

メモリの増設

ミニ PCI カードの追加

ハードドライブの取り替え

ドータカードモデムの追加

ヒント: お使いのアドバンスポートリプリケータに BIOS のアップグレードフロッピーディスクが付属されている場合は、そのディスクを使ってお使いのコンピュータのアップグレードをおこなってからアドバンスポートリプリケータを使用してください。

ヒント: 外付けデバイスからのケーブルコネクタに蝶ネジが付いている場合、接続を確実にするために必ずネジが締められていることを確認します。

アドバンスポートリプリケータの使い方

アドバンスポートリプリケータ (APR) を使って、お使いのコンピュータをデスクトップ環境に設定することができます。アドバンスポートリプリケータにはネットワークアダプタが含まれており、コンピュータをネットワークに接続することができます。

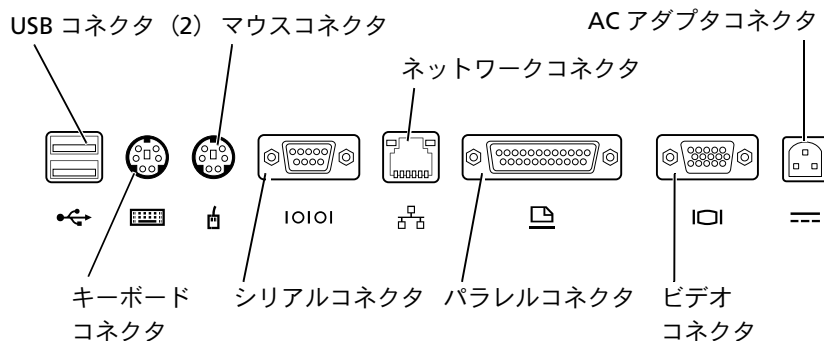
注意: コンピュータがアドバンスポートリプリケータにドッキングされている状態でコンピュータを持ち上げないでください。ドッキングコネクタが破損する恐れがあります。







アドバンスポートリプリケータに外付けデバイスを接続する

- 1 適切なアドバンスポートリプリケータコネクタにデバイスを接続するのに役立つ以下の図を参照してください。

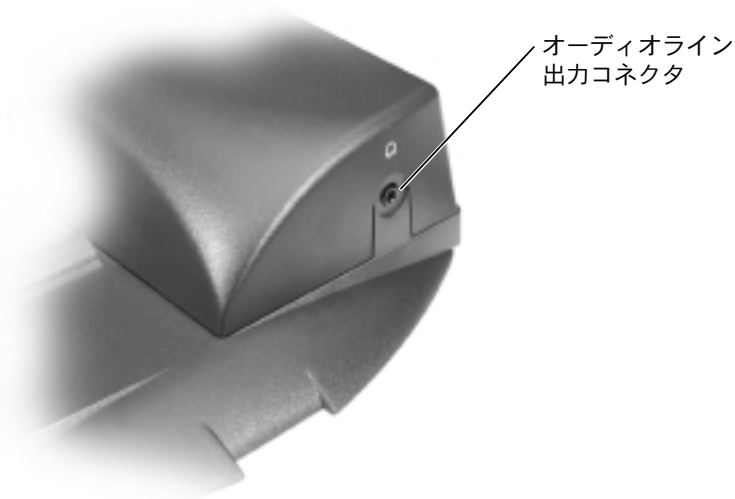
アドバンスポートリプリケータの背面および側面にある I/O コネクタは、お使いのコンピュータの背面および側面にあるプライマリコネクタと同じものです。

- 2 外付けデバイスを適宜コンセントに接続します。

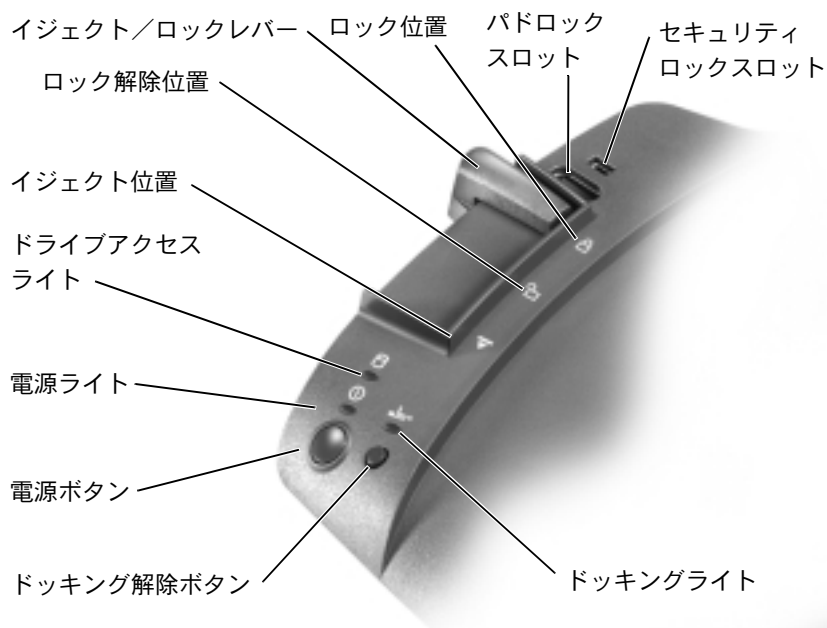


コネクタアイコン	コネクタの説明
	1台または2台のUSBデバイス(USBマウスなど)に接続
	PS/2 型キーボード、またはテンキーパッドに接続
	PS/2 互換マウスに接続
○ ○	シリアルマウスまたはデジタルカメラなどのシリアルデバイスに接続
	ネットワークインタフェースケーブルに接続
	プリンタなどのパラレルデバイスに接続
○	外付けモニタに接続
	AC アダプタに接続


オーディオライン出力コネクタは、APR の側面にあります。




APR ボタンおよびインジケータ



コンピュータのドッキング

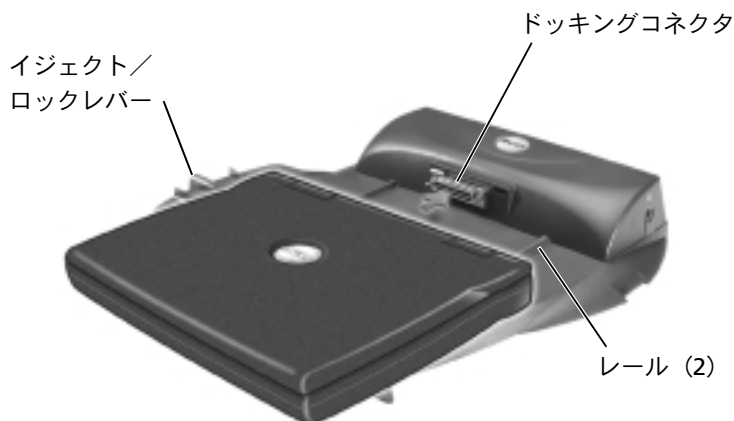
 **注意**：初めてコンピュータをアドバンスポートリプリケータに取り付ける場合は、必ずオペレーティングシステムのセットアップ手順を完了してからおこなってください。画面に Microsoft® Windows® のデスクトップが表示されたら、オペレーティングシステムのセットアップは完了しています。

コンピュータをアドバンスポートリプリケータに接続することをドッキングする、といいます。コンピュータをアドバンスポートリプリケータに取り付けたり、電源を入れる前には、必ず AC アダプタをアドバンスポートリプリケータに接続してください。AC アダプタはアドバンスポートリプリケータとコンピュータに、同時に電力を供給します。アドバンスポートリプリケータの使用中は、コンピュータに取り付けられているすべてのバッテリーは充電されます。

 **注意**：必ずアドバンスポートリプリケータに付属の Dell 製 AC アダプタをお使いください。市販の AC アダプタ、または他の Dell コンピュータの AC アダプタをお使いになると、アドバンスポートリプリケータまたはコンピュータが破損する恐れがあります。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 すべての外付けデバイスを取り外し、コンピュータからすべての PC カードを取り外します。
- 3 AC アダプタをアドバンスポートリプリケータにあるコネクタに接続し、AC 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
- 4 コンピュータの背面がアドバンスポートリプリケータのドッキングコネクタに向かい合うように、コンピュータを APR ベース上の中央に置きます。
- 5 コンピュータ底面にある溝が対応するレールにしっかりと固定するまで、コンピュータをコネクタの方にスライドさせます。

- ⓘ **注意：**コンピュータがしっかりとレールにはまっていない状態でコンピュータをアドバンスポートリプリケータに押し入れると、コンピュータのドッキングコネクタが修復不可能な損傷をうける恐れがあります。モニタスタンドを取り付けている場合、そのレールやドッキングコネクタが見えない場合があります。



- 6 ドッキングコネクタが完全に固定されるまでコンピュータを静かに前に押し込みます。
- 7 イジェクト/ロックレバーをAPR背面のロック位置にスライドします。

コンピュータをアンドックする

- ⓘ **注意：**コンピュータに充電されたバッテリーが取り付けられてない場合、アドバンスポートリプリケータからコンピュータを取り外す際に、保存していないデータは失われる可能性があります。
 - ⓘ **注意：**正しいアンドック手順をおこなわなかった場合、データを失う恐れがあり、コンピュータが再起動しない可能性があります。
- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

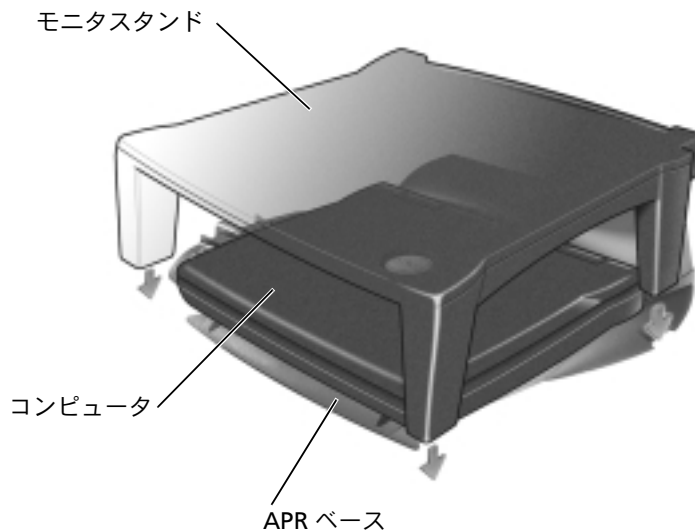
- 2 以下の手順のいずれかを実行します。
- **スタートボタン**をクリックして、**PCの取り出し**をクリックします。数秒後、コンピュータの電源ライトが消えます。
 - アドバンスポートリプリケータのドッキング解除ボタンを押します。数秒後、緑色のドッキングライトが消えます。
 - コンピュータをシャットダウンします。
- 3 アドバンスポートリプリケータの左側にあるイジェクト/ロックレバーをイジェクト位置にスライドさせて、コンピュータをアドバンスポートリプリケータから取り外します。



ヒント: モニタスタンドの後方の足がAPRベースのどちらかのスロットに固定されていることを確認します。

モニタスタンド

注意: スタンドには最高 45.3 キロまでのモニタを載せることができます。45.3 キロを越えるモニタを載せると、スタンド、コンピュータおよびアドバンスポートリプリケータを破損する恐れがあります。



メモリの増設

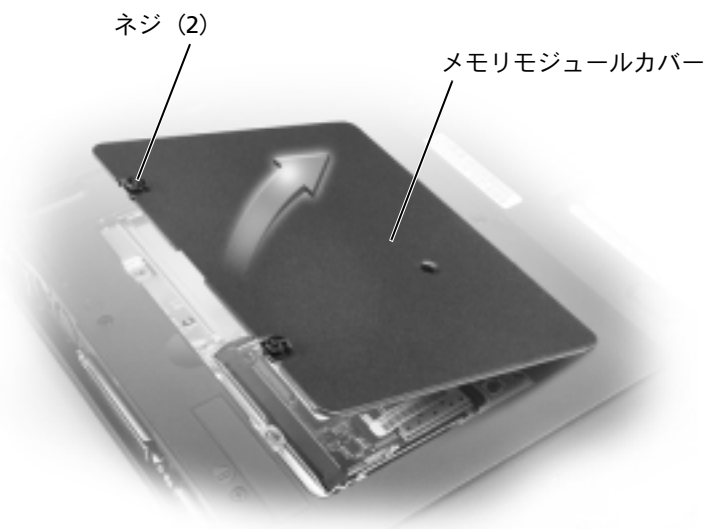
システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細は 112 ページの「仕様」を参照してください。必ずお使いのコンピュータ用のメモリモジュールのみを追加してください。

警告: コンピュータ内部の作業をおこなう前に、19 ページの「部品を取り付けたり取り外すには」を参照してください。

ヒント: Dell から購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証範囲に含まれます。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。

- 2 コンピュータがドッキングされている場合、ドッキングを解除します。
 - 3 インストールされているすべての PC カードを取り外します。
 - 4 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。5 秒ほど待ってから次の作業に進みます。
 - 5 コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、静電気を除去します。
- ➡ 注意：**内部のコンポーネントを破損する可能性があるため、作業中は定期的にコンピュータの塗装されていない金属面に触れて静電気を除去してください。
- 6 コンピュータを裏返し、メモリモジュールカバーからネジを取り外して、メモリモジュールカバーを持ち上げます。



- ➡ 注意：**メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、工具を使用してコネクタの内部金属タブを広げないでください。

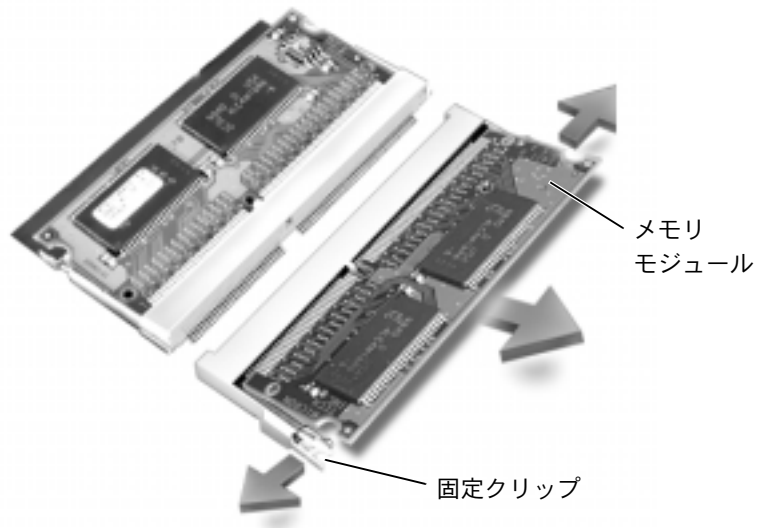
7 メモリモジュールを取り付けなおすには、現在あるモジュールを取り外さなければなりません。

➡ **注意：**メモリモジュールは端を持ち、モジュールのコンポーネントに触れないようにしてください。

a メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを指先で慎重に広げます。

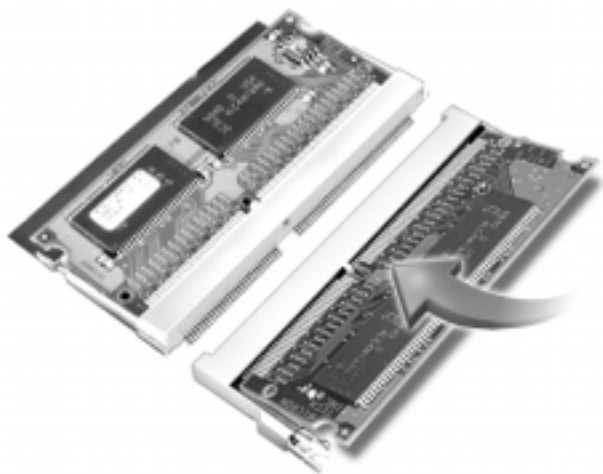
モジュールが少し持ち上がります。

b モジュールをコネクタから取り外します。





➡ **注意：**メモリモジュールを両方のコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールは、まず「JDIM (DIMMA)」というラベルの付いているコネクタに取り付け、次に「JDIM2 (DIMMB)」というラベルの付いているコネクタに取り付けます。

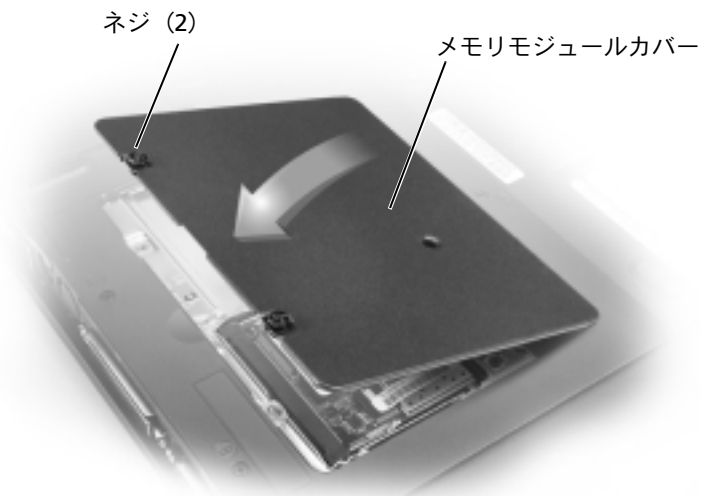
- 8 身体の静電気を除去して、新しいメモリモジュールを以下のように取り付けます。
- a モジュールの切り込みをコネクタ中央のスロットに合わせます。
 - b モジュールの端をコネクタにしっかりとスライドさせ、カチッと音がするまで、モジュールを下側に押し倒します。カチッという音がしない場合は、モジュールを取り外し、もう一度取り付けます。



- 9 カバーとネジを元に戻します。

 **注意：**メモリモジュールカバーが閉めにくい場合は、モジュールを取り外してもう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピュータを破損する恐れがあります。

 **ヒント：**メモリモジュールが正しく取り付けられていないとコンピュータは起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。



10 バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、またはACアダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。

11 コンピュータの電源を入れます。

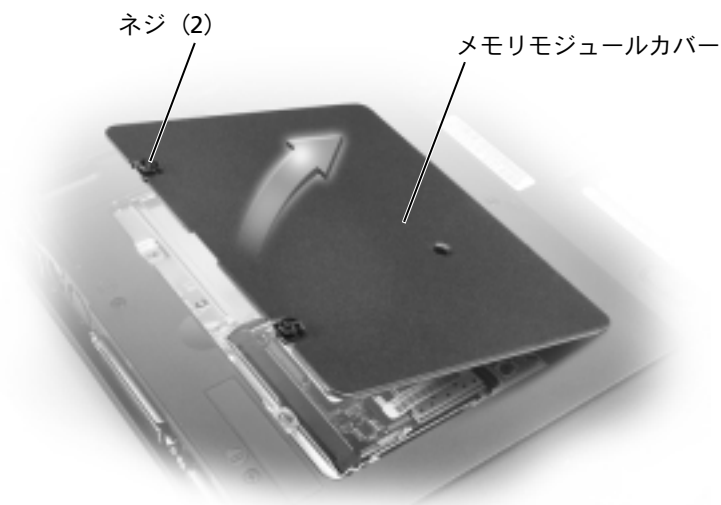
コンピュータが起動した際に、コンピュータは追加メモリを検出し、自動的にシステムの設定情報を更新します。

ミニ PCI カードの追加


お使いのコンピュータの注文時にミニ PCI カードも注文された場合、Dell では出荷時にカードを取り付けています。

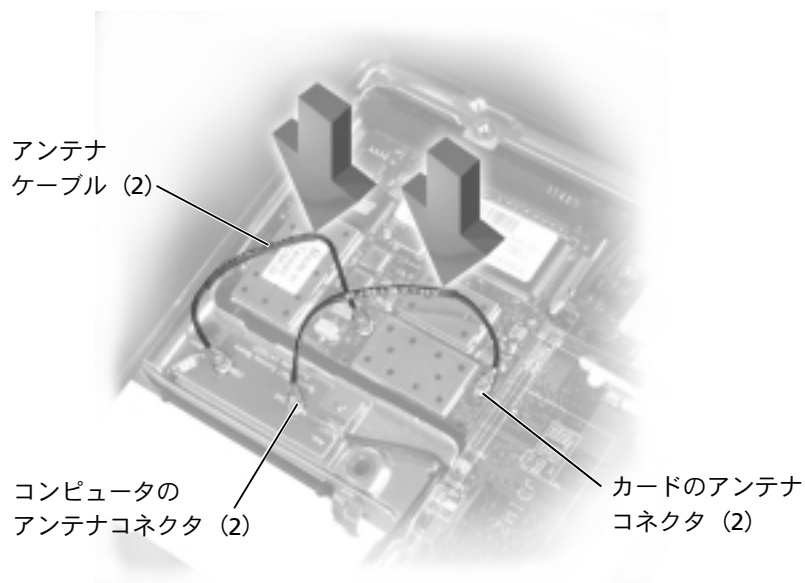
- 1** コンピュータカバーへの損傷を防ぐため、平らな作業台を使用し、台の上を片付けておきます。
- 2** 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします (27 ページ参照)。
- 3** コンピュータの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 4** 10～20 秒たってから、接続されているすべてのデバイスを取り外します。

- 5 取り付けられているすべての PC カード、バッテリー、およびデバイスを取り外します。
- 6 身体の静電気を除去するため、作業中にコンピュータ背面の塗装されていない金属面に定期的に触れます。
- 7 コンポーネントおよびカードは端を持ち、ピンおよび接点に触れないようにします。
- 8 コンピュータを裏返し、ミニ PCI カードカバーからネジをとります。
- 9 指をカバーの下のへこんだ部分に置き、カバーを持ち上げてスライドさせて開きます。
- 10 ミニ PCI カードがまだ取り付けられていない場合は、手順11に進みます。ミニ PCI カードを交換する場合は、既存のカードを以下のように取り外します。
 - a ミニ PCI カードをアンテナケーブルから外します。




- b ミニ PCI カードを外すには、カードがわずかに浮き上がるまで金属製の固定タブを広げます。
- c ミニ PCI カードをコネクタから持ち上げて外します。


- 11 ミニPCIカードを45度の角度でソケットに合わせ、ミニPCIカードをソケットに押し込みます。
 - 12 ミニPCIカードのアンテナケーブルを、コンピュータのアンテナコネクタに接続します。
-  **注意：**コネクタは、正しく取り付けられるよう差し込む向きが決まっています。無理に接続しないでください。





- 13 ミニPCIカードを約20度の角度になるまでインナータブの方へ下げます。
- 14 カチッと音がしてソケットのインナータブにはまるまで、ミニPCIカードを押し下げます。
- 15 カバーを元に戻します。

ハードドライブの取り替え

 **注意**：データが失われないように、必ずコンピュータの電源を切ってから（27 ページ参照）ハードドライブを取り外してください。コンピュータの電源が入っている場合や、コンピュータがスタンバイモードまたは休止状態モードに入っている場合は、ハードドライブを取り外さないでください。


 **注意**：ハードドライブは大変壊れやすく、軽い衝撃でもドライブが損傷を受ける場合があります。


 **警告**：ドライブがまだ熱いうちにハードドライブをコンピュータから取り外す場合は、ハードドライブの金属製のハウジングに手を触れないでください。

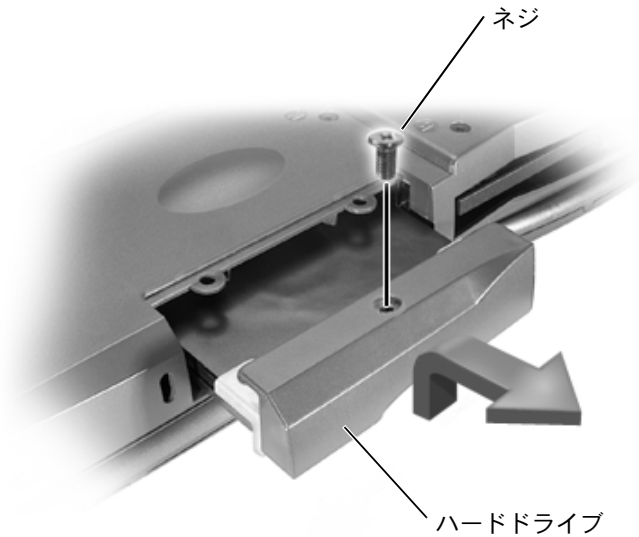
 **ヒント**：Dell では、Dell 以外のハードドライブの互換性の保証やサポートをおこなっていません。

ハードドライブベイのハードドライブを取り替えるには…

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 2 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。
- 3 コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、静電気を除去します。
- 4 コンピュータを裏返します。小型ドライバでハードドライブのネジを外して、ネジを安全な場所に置きます。


 **注意**：コンピュータから取り外したハードドライブは、静電気防止パッケージの中に保管してください。20 ページの「静電気放出への対処」を参照してください。

 **ヒント**：Windows® オペレーティングシステムをインストールするには、『オペレーティングシステム CD』が必要です。また、新しいハードドライブにドライバおよびユーティリティをインストールするには、『Drivers and Utilities CD』が必要です。



- 5 カチッという音がするまでハードドライブカバーを持ち上げます。
- 6 ハードドライブをスライドさせてコンピュータから取り外します。
- 7 新しいドライブを梱包から取り出します。

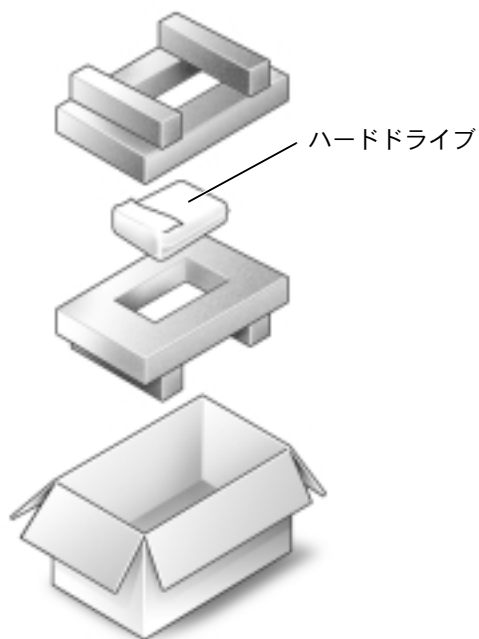
ハードドライブを保管するときや持ち運ぶときに使用するために、梱包を保管しておいてください。

-  **注意：**ハードドライブをスライドする際は、均等に力を加えてください。ドライブを無理に押し込むと、コネクタを損傷する恐れがあります。
- 8 ハードドライブがハードドライブベイにしっかりと収まるまで、押し入れます。
- 9 手順 4 で外したネジを取り付けて締めます。
- 10 『オペレーティングシステム CD』を使用して、コンピュータで使用するオペレーティングシステムをインストールします（83 ページ参照）。

- 11** 『**Drivers and Utilities** CD』を使用して、コンピュータで使用するドライバおよびユーティリティをインストールします (69 ページ参照)。

ハードドライブの返品

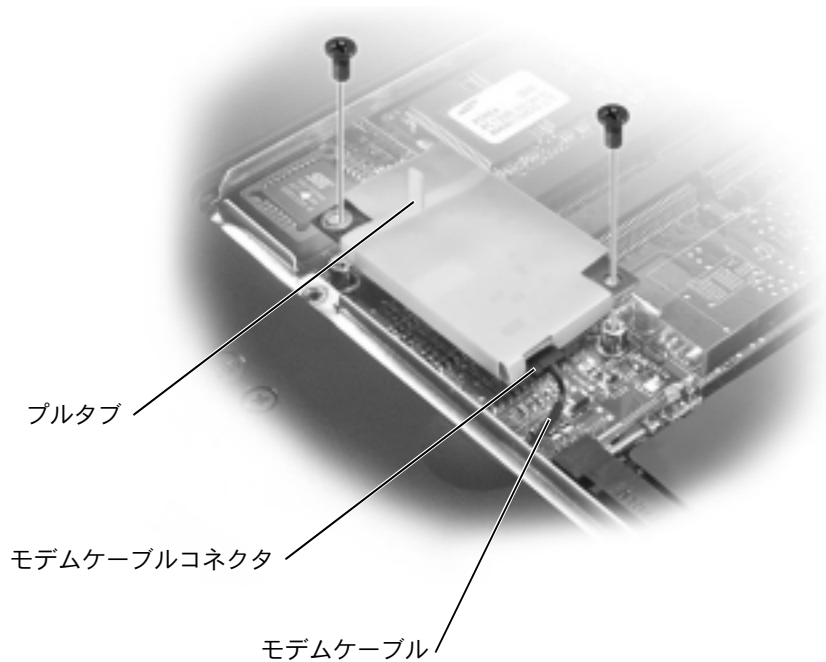
ハードドライブを Dell に返品する場合は、そのドライブが梱包されていた箱に入れて送ってください。正しく梱包しないと、ハードドライブが運搬中に破損する場合があります。



ドータカードモデムの追加

コンピュータの注文時にオプションのモデムも注文された場合、Dellの出荷時にモデムが取り付けられています。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用し、台の上を片付けておきます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（27 ページ参照）。
- 3 コンピュータをコンセントから抜きます。
- 4 10～20 秒たってから、接続されているすべてのデバイスを取り外します。
- 5 取り付けられているすべての PC カード、バッテリー、およびデバイスを取り外します。
- 6 身体の静電気を除去するため、作業中にコンピュータ背面の塗装されていない金属面に定期的に触れます。
- 7 コンポーネントおよびカードの端を持ち、ピンおよび接点に触れないようにします。
- 8 コンピュータを裏返し、モデムカバーからネジを外します。
- 9 指をカバーの下のへこんだ部分に置き、カバーを持ち上げてスライドさせて開きます。
- 10 モデムがまだ取り付けられていない場合、手順 11 に進みます。モデムを交換する場合は、既存のモデムを以下のように取り外します。
 - a モデムをシステム基板に固定しているネジを取り外し、脇に置きます。
 - b 取り付けられてるプルタブををまっすぐ引き上げて、モデムを持ち上げ、システム基板のコネクタから外し、モデムケーブルを外します。



11 モデムケーブルをモデムに接続します。

⚠ 注意：ケーブルコネクタは、正しく取り付けられるよう差し込む向きが決まっています。無理に接続しないでください。

12 モデムをネジ穴に合わせて、システム基板のコネクタに押し込みます。

13 ネジを取り付けて、モデムをシステム基板に固定します。

14 モデムカバーを元に戻します。

第 4 章

付録

仕様

標準設定

Dell へのお問い合わせ

認可機関の情報

保証期間中の修理もしくは返品について

仕様

マイクロプロセッサ

マイクロプロセッサのタイプ	インテル® モバイル Pentium® III-M
L1 キャッシュ	32 KB (内蔵)
L2 キャッシュ	512 KB
数値演算コプロセッサ	マイクロプロセッサに内蔵
プロセッサ速度	設定によって異なります
外付けバスの周波数	133 MHz

システム情報

システムチップセット	インテル 830 M
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
マイクロプロセッサ アドレスバス幅	32 ビット

PC カード

Card Bus コントローラ	Texas Instruments PCI 1420 CardBus コントローラ
PC カードコネクタ	2 (タイプ I またはタイプ II カード × 2、 またはタイプ III カード × 1)
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅 (最大)	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット

メモリ

アーキテクチャ	PC133 SDRAM
メモリモジュールソケット	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	64 MB、128 MB、256 MB、および 512 MB
メモリのタイプ	3.3 V SODIMM
標準メモリ	128 MB
最大搭載メモリ	1024 MB
メモリアクセス時間：クロック速度	133 MHz

ポートとコネクタ

シリアル	9 ピンコネクタ；16550C 互換 16 バイトバッファコネクタ
パラレル	25 ホールコネクタ；単方向、双方向、 または ECP
ビデオ	15 ホールコネクタ
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドホン/ スピーカーコネクタ
PS/2 キーボード/マウス	6 ピンミニ DIN コネクタ
USB	4 ピン USB 準拠コネクタ
赤外線	IrDA 標準 1.1 (Fast IR) および IrDA 標準 1.0 (Slow IR) 互換センサー
ドッキング	Dell ドッキングデバイス用の 200 ピンコネ クタ
S - ビデオ TV 出力	7 ピンミニ DIN コネクタ (オプションのコ ンピュータ内蔵のコンポジットビデオア ダプタ用 S - ビデオ)
ミニ PCI	Wi-Fi (802.11b) ワイヤレスサポートの タイプ IIIA ミニ PCI カードスロット

ポートとコネクタ (続き)

モデム	RJ-11 ポート (オプション)
Ethernet LAN	RJ-45 ポート (オプション)

通信機関

モデム :

タイプ	v.92 56K MDC
コントローラ	ソフトモデム
インタフェース	内蔵 AC97 バス
ネットワークアダプタ	10/100 Ethernet LOM

ビデオ

ビデオタイプ	128 ビットハードウェアアクセラレータ
データバス	4X AGP
ビデオコントローラ	ATI Mobility RADEON または NVidia GeForce2 Go-200
ビデオメモリ	16 MB または 32 MB
LCD インタフェース	LVDS
TV サポート	コンポジットケーブルでのオプション S - ビデオ

オーディオ

オーディオタイプ	AC97 (ソフトオーディオ)
オーディオコントローラ	Cirrus Logic CS4205
ステレオ変換	18 ビット (デジタル変換、アナログ変換)
インタフェース :	
内部	AC97

オーディオ (続き)

外部	マイク入力コネクタ、ステレオ ヘッドホン/スピーカーコネクタ
スピーカー	4Ω スピーカー×2
内蔵スピーカーアンプ	1.0 W チャンネル (4Ω)
ボリュームコントロール	キーボードショートカット、 プログラムメニュー

ディスプレイ

タイプ (アクティブマトリクス TFT) XGA ; SXGA+ ; UXGA

サイズ (表示領域) :

高さ	214.3 mm
幅	285.7 mm
対角線	357.1 mm
最大解像度 / 表示色	1024 × 768 ピクセル ; 16,800,000 色 (XGA) 1400 × 1050 ピクセル ; 16,800,000 色 (SXGA+)
応答時間 (標準)	立ち上がり : 20 ミリ秒 (最大)、 立ち下がり : 30 ミリ秒 (最大)
動作角度	0 度 (閉じた状態) ~ 180 度
視角 :	
水平方向	± 40 度
垂直方向	+ 10 度 / - 30 度
ピクセルピッチ	0.279 × 0.279 mm (XGA) 0.204 × 0.204 mm (SXGA+)
消費電力 :	
バックライトのパネル (標準)	6.5 W (XGA) 7.0 W (SXGA+)
コントロール	輝度はキーボードショートカットによっ て調節可能

キーボード

キー数	87 キー (U.S. およびカナダ)、88 キー (欧州)、91 キー (日本)
キーストローク	2.7 mm ± 0.3 mm
キースペース	19.05 mm ± 0.3 mm
レイアウト	QWERTY/AZERTY/ 漢字

タッチパッド

X/Y 位置解像度 (グラフィック テーブルモード)	240 cpi
寸法 :	
横幅	64.88 mm (センサー感知領域)
縦幅	48.88 mm (長方形)

トラックスティック

X/Y 位置解像度 (グラフィック テーブルモード)	250 カウント/秒 @ 100 gf
寸法	周辺のキーキャップからの高さ 0.5 mm

バッテリー

タイプ	8 セルスマートリチウムイオン (59 WHr) 4セルスマートリチウムイオン(26.5 WHr)
寸法 :	
奥行き	88.5 mm
厚み	21.5 mm
幅	139.0 mm

バッテリー（続き）

重量	0.40 kg（8セル） 0.26 kg（4セル）
電圧	14.8 VDC
充電時間（概算）：	
電源が入っている場合	2.5 時間
電源が切れている場合	1 時間
駆動時間	8セルの標準バッテリーで約2～4時間
寿命（概算）	500 サイクル（充電／放電）
温度範囲：	
動作時	0°C～35°C
保管時	-40°C～65°C

AC アダプタ

入力電圧	90 VAC～264 VAC
入力電流（最大）	1.7 A
入力周波数	47 Hz～63 Hz
出力電流	4.5 A（4秒パルスするとき最大） 3.5 A（持続）
出力電圧	70 W
定格出力電圧	19.5 VDC
寸法：	
高さ	27.94 mm
幅	58.42 mm
奥行き	133.85 mm
重量（ケーブル含む）	0.4 kg
温度範囲：	
動作時	0°C～35°C

AC アダプタ (続き)

保管時	- 40°C ~ 65°C
-----	---------------

サイズと重量

高さ	36.8 mm
----	---------

幅	319.5 mm
---	----------

奥行き	253.6 mm
-----	----------

重量 (8 セルバッテリー) :

2.4 kg (トラベルモジュールを取り付けた場合)

2.6 kg (フロッピードライブを取り付けた場合)

2.6 kg (CD ドライブを取り付けた場合)

環境

温度 :

動作時	0°C ~ 35°C
-----	------------

保管時	- 40°C ~ 65°C
-----	---------------

相対湿度 (最大)

動作時	10% ~ 90% (結露しないこと)
-----	---------------------

保管時	5% ~ 95% (結露しないこと)
-----	--------------------

最大耐久震度 :

動作時	0.9 GRMS (ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)
-----	---

保管時	1.3 GRMS (航空/トラック輸送をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)
-----	--


最大耐久衝撃 :

環境（続き）

動作時	HDD のヘッドを固定した状態で 122 G (2 ms)
保管時	HDD のヘッドを固定した状態で 163 G (2 ms)
高さ（最大）	
動作時	-15.2 ~ 3048 m
保管時	-15.2 ~ 10,668 m

標準設定


セットアップユーティリティには、コンピュータの標準設定が含まれています。


 **注意：**コンピュータに関する知識が充分でない場合、または Dell のテクニカルサポート担当者がご案内する場合を除き、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動かなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティ画面を表示する

- 1 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 2 Dell™ ロゴの画面が表示されたら、<F2> キーをすぐに押します。

Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Microsoft® Windows® のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次にコンピュータをシャットダウンして（27 ページ参照）もう一度やりなおしてみます。

 **ヒント：**お使いのコンピュータによっては、コンピュータの実行中に <Fn><F1> キーを押してセットアップユーティリティを起動することもできます。

 **ヒント:** セットアップユーティリティ画面上の特定の項目の情報を参照するには、その項目をハイライト表示にして、画面の **Help** 領域を参照してください。

セットアップユーティリティ画面


セットアップユーティリティの画面では、現在の設定情報やお使いのコンピュータの設定を表示します。各画面の左半分には、システムセットアップ項目が表示されます。各項目の右側には、その項目の設定または数値が表示されています。画面の明るい色で表示されている項目の設定は、変更することができます。コンピュータで自動設定され、変更できない項目は、明るさを抑さえた色で表示されています。

画面の右上角にあるボックスには、現在ハイライト表示されている項目についての説明が表示されています。画面の右下角にあるボックスには、コンピュータのシステム情報が表示されています。画面の下部には、セットアップユーティリティで使用できるキーの機能が表示されています。

画面は次のような情報を表示します。

- システム設定
- 起動設定およびドック構成設定
- 基本デバイス構成設定
- バッテリーの充電状況
- 電源管理設定
- システムセキュリティおよびハードドライブのパスワード設定

Dell へのお問い合わせ

 **ヒント:** フリーダイヤルは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

Dell へお問い合わせになるときは、各国の Dell の電話番号、国際電話アクセスコード、国番号、市外局番、E メールアドレスをまとめた次の表を参照してください。国際電話アクセスコード等が不明な場合は、お住まいの国の電話オペレータ、または、国際電話オペレータにお問い合わせください。

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
日本（川崎） 国際電話アクセスコード：001 国番号：81 市外局番：44	テクニカルサポート （Dimension™ および Inspiron™） テクニカルサポート（海外から） （Dimension および Inspiron） 24 時間納期情報案内サービス カスタマーケア ビジネスセールス本部（従業員数 400 人未満） 法人営業本部（従業員数 400 人以上） エンタープライズ営業本部（従業員数 3500 人以上） 官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス Dell グローバルジャパン 個人のお客様 Faxbox サービス 代表 ウェブサイト： http://support.jp.dell.com	フリーダイヤル：0120-1982-26 81-44-520-1435 044-556-3801 044-556-4240 044-556-3494 044-556-3433 044-556-3440 044-556-3440 044-556-3469 044-556-1657 044-556-3490 044-556-4300
アンティグア・バーブーダー	一般サポート	1-800-805-5924
オーストラリア（シドニー） 国際電話アクセスコード：0011 国番号：61 市外局番：2	ホーム / スモールビジネス 政府および企業 PAD（優先アカウント部門） カスタマーケア 法人セールス Inspiron/Dimension セールス Fax	1-300-65-55-33 フリーダイヤル：1-800-633-559 フリーダイヤル：1-800-060-889 フリーダイヤル：1-800-819-339 フリーダイヤル：1-800-808-385 フリーダイヤル：1-800-808-312 フリーダイヤル：1-800-818-341

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
オーストリア (ウィーン) 国際電話アクセスコード：900 国番号：43 市外局番：1	ホーム/スモールビジネスセールス ホーム/スモールビジネス Fax ホーム/スモールビジネスカスタマーケア 優先アカウント/法人カスタマーケア ホーム/スモールビジネステクニカルサポート 優先アカウント/法人テクニカルサポート 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： tech_support_central_europe@dell.com	01 795 67602 01 795 67605 01 795 67603 0660 8056 01 795 67604 0660 8779 01 491 04 0
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066
ベルギー (ブリュッセル) 国際電話アクセスコード：00 国番号：32 市外局番：2	テクニカルサポート カスタマーケア ホーム/スモールビジネスセールス 法人セールス Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： tech_be@dell.com 電子メール (フランス語用) http://support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/	02 481 92 88 02 481 91 19 フリーダイヤル：0800 16884 02 481 91 00 02 481 92 99 02 481 91 00
バミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
ブラジル 国際電話アクセスコード：0021 国番号：55 市外局番：51	カスタマーサポート、テクニカルサポート Tech Support Fax セールス ウェブサイト： http://www.dell.com/br	0800 90 3355 55 51 481 5470 0800 90 3366
ブルネイ 国番号：673	カスタマーテクニカルサポート (ペナン、マレーシア) カスタマーサービス (ペナン、マレーシア) Inspiron/Dimension セールス (ペナン、マレーシア)	604 633 4966 604 633 4949 604 633 4955
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク） 国際電話アクセスコード：011	自動オーダーステータスシステム AutoTech（自動テクニカルサポート） カスタマーケア（トロント市外から） カスタマーケア（トロント市内から） カスタマーテクニカルサポート セールス（ダイレクトセールス、トロント市外から） セールス（ダイレクトセールス、トロント市内から） セールス（連邦政府、教育、医療） セールス（メジャーアカウント） TechFax	フリーダイヤル：1-800-433-9014 フリーダイヤル：1-800-247-9362 フリーダイヤル：1-800-387-5759 416 758-2400 フリーダイヤル：1-800-847-4096 フリーダイヤル：1-800-387-5752 416 758-2200 フリーダイヤル：1-800-567-7542 フリーダイヤル：1-800-387-5755 フリーダイヤル：1-800-950-1329
チリ（サンチアゴ） 国番号：56 市外局番：2	セールス、カスタマーサポート、テクニカルサポート	フリーダイヤル：1230-020-4823
中国（廈門） 国番号：86 市外局番：592	ホーム/スモールビジネステクニカルサポート 法人アカウントテクニカルサポート カスタマーエクスペリエンス ホーム/スモールビジネス 優先アカウント LCA アカウント（北部） LCA アカウント（東部） LCA アカウント（南部） LCA アカウント（GCP） LCA アカウント（香港） LCA アカウント（GCP 香港）	フリーダイヤル：800 858 2437 フリーダイヤル：800 858 2333 フリーダイヤル：800 858 2060 フリーダイヤル：800 858 2222 フリーダイヤル：800 858 2062 フリーダイヤル：800 858 2999 フリーダイヤル：800 858 2020 フリーダイヤル：800 858 2355 フリーダイヤル：800 858 2055 フリーダイヤル：800 964108 フリーダイヤル：800 907308
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
チェコ共和国 (プラハ) 国際電話アクセスコード：00 国番号：420 市外局番：2	テクニカルサポート カスタマーケア Fax TechFax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： czech_dell@dell.com	02 22 83 27 27 02 22 83 27 11 02 22 83 27 14 02 22 83 27 28 02 22 83 27 11
デンマーク (ホルスホルム) 国際電話アクセスコード：00 国番号：45	テクニカルサポート Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア ホーム/スモールビジネスカスタマーケア 代表 Fax テクニカルサポート (スウェーデン、アップランズヴェズビー) Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： den_support@dell.com サーバ専用電子メールサポート： Nordic_server_support@dell.com	45170182 45170184 32875505 45170100 46 0 859005594 45170117
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
フィンランド (ヘルシンキ) 国際電話アクセスコード：990 国番号：358 市外局番：9	テクニカルサポート テクニカルサポート Fax Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア ホーム/スモールビジネスカスタマーケア Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： fin_support@dell.com	09 253 313 60 09 253 313 81 09 253 313 38 09 693 791 94 09 253 313 99 09 253 313 00

国(市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
香港 国際電話アクセスコード： 001 国番号： 852	テクニカルサポート カスタマーサービス（ペナン、マレーシア） Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：800 96 4107 604 633 4949 フリーダイヤル：800 96 4109 フリーダイヤル：800 96 4108
アイルランド（チェリーウッド） 国際電話アクセスコード： 16 国番号： 353 市外局番： 1	テクニカルサポート ホームユーザーカスタマーケア スモールビジネスカスタマーケア 法人カスタマーケア セールス セールス Fax Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： dell_direct_support@dell.com	1850 543 543 01 204 4095 01 204 4026 01 279 5011 01 204 4444 01 204 0144 01 204 5960 01 204 4444
イタリア（ミラノ） 国際電話アクセスコード： 00 国番号： 39 市外局番： 02	ホーム / スモールビジネス向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： http://support.euro.dell.com/it/it/emaildell/ 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： http://support.euro.dell.com/it/it/emaildell/	02 577 826 90 02 696 821 14 02 696 821 13 02 696 821 12
ジャマイカ	一般サポート	1-800-682-3639

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
韓国（ソウル） 国際電話アクセスコード：001 国番号：82 市外局番：2	テクニカルサポート セールス カスタマーサービス（ソウル、韓国） カスタマーサービス（ペナン、マレーシア） Fax 代表	フリーダイヤル：080-200-3800 フリーダイヤル：080-200-3600 フリーダイヤル：080-200-3800 604 633-4949 2194-6202 2194-6000
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート （米国、テキサス州オースチン） カスタマーサービス（米国、テキサス州オースチン） Fax（テクニカルサポートおよびカスタマーサービス） （米国、テキサス州オースチン） セールス（米国、テキサス州オースチン） セールス Fax（米国、テキサス州オースチン） または 512 728-3772	512 728-4093 512 728-3619 512 728-3883 512 728-4397 512 728-4600
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード：00 国番号：352	テクニカルサポート（ブリュッセル、ベルギー） ホーム/スモールビジネスセールス （ブリュッセル、ベルギー） 法人セールス（ブリュッセル、ベルギー） カスタマーケア（ブリュッセル、ベルギー） Fax（ブリュッセル、ベルギー） 代表（ブリュッセル、ベルギー） ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： tech_be@dell.com	02 481 92 88 フリーダイヤル：080016884 02 481 91 00 02 481 91 19 02 481 92 99 02 481 91 00
マカオ 国番号：853	テクニカルサポート カスタマーサービス（ペナン、マレーシア） Inspiron/Dimension セールス	フリーダイヤル：0800 582 604 633 4949 フリーダイヤル：0800 581
マレーシア（ペナン） 国際電話アクセスコード：00 国番号：60 市外局番：4	テクニカルサポート カスタマーサービス Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：1 800 888 298 04 633 4949 フリーダイヤル：1 800 888 202 フリーダイヤル：1 800 888 213

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
メキシコ	カスタマーテクニカルサポート	001-877-384-8979
国際電話アクセスコード：00		または 001-877-269-3383
国番号：52	セールス	50-81-8800 または 01-800-888-3355
	カスタマーサービス	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
	代表	50-81-8800 または 01-800-888-3355
オランダ領アンティル諸島	一般サポート	001-800-882-1519
オランダ（アムステルダム）	テクニカルサポート	020 581 8838
国際電話アクセスコード：00	カスタマーケア	020 581 8740
国番号：31	ホーム/スモールビジネスセールス	フリーダイヤル：0800-0663
市外局番：20	ホーム/スモールビジネスセールス Fax	020 682 7171
	法人セールス	020 581 8818
	法人セールス Fax	020 686 8003
	Fax	020 686 8003
	代表	020 581 8818
	ウェブサイト： http://support.euro.dell.com	
	電子メール： tech_nl@dell.com	
ニュージーランド	ホーム/スモールビジネス	0800 446 255
国際電話アクセスコード：00	政府および企業	0800 444 617
国番号：64	セールス	0800 441 567
	Fax	0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
ノルウェー（リサケー） 国際電話アクセスコード：00 国番号：47	テクニカルサポート Latitude/OptiPlex/Precision セールス ホーム/スモールビジネスカスタマーケア 代表 Fax テクニカルサポート (アップランズヴェスビー、スウェーデン) Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： nor_support@dell.com サーバ専用電子メールサポート： Nordic_server_support@dell.com	671 16882 671 17514 23162298 671 16800 46 0 85 590 05 594 671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド（ワルシャワ） 国際電話アクセスコード：011 国番号：48 市外局番：22	カスタマーサービスフォン カスタマーケア セールス カスタマーサービス Fax レセプションデスク Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： pl_support@dell.com	57 95 700 57 95 999 57 95 999 57 95 806 57 95 998 57 95 999
ポルトガル 国際電話アクセスコード：00 国番号：35	テクニカルサポート カスタマーケア セールス 代表 電子メール： http://support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	35 800 834 077 800 300 415 または 35 800 834 075 800 300 410 800 300 411 800 300 412 351 214 220 710 35 121 424 01 12 34 917 229 200

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
シンガポール (シンガポール) 国際電話アクセスコード： 005 国番号： 65	テクニカルサポート カスタマーサービス (ペナン、マレーシア) Inspiron/Dimension セールス 法人セールス	フリーダイヤル：800 6011 051 604 633 4949 フリーダイヤル：800 6011 054 フリーダイヤル：800 6011 053
南アフリカ (ヨハネスブルグ) 国際電話アクセスコード： 09/091 国番号： 27 市外局番： 11	テクニカルサポート カスタマーケア セールス Fax 代表 ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： dell_za_support@dell.com	011 709 7710 011 709 7707 011 709 7700 011 706 0495 011 709 7700
東南アジア／太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス (ペナン、マレーシア)	604 633-4810
スペイン (マドリード) 国際電話アクセスコード： 00 国番号： 34 市外局番： 91	ホーム / スモールビジネス向け テクニカルサポート カスタマーケア セールス 代表 Fax ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： http://support.euro.dell.com/es/es/emaildell/ 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア 代表 Fax ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： http://support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	902 100 130 902 118 540 902 118 541 902 118 541 902 118 539

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび電子メールアドレス	
スウェーデン（アップランズヴェス ビー） 国際電話アクセスコード：00 国番号：46 市外局番：8	テクニカルサポート	08 590 05 199
	Latitude/OptiPlex/Precision カスタマーケア	08 590 05 642
	ホーム/スモールビジネスカスタマーケア	08 587 70 527
	Fax テクニカルサポート	08 590 05 594
	セールス	08 590 05 185
	ウェブサイト： http://support.euro.dell.com	
	電子メール： swe_support@dell.com	
	Latitude および Inspiron 専用電子メール： Swe-nbk_kats@dell.com	
	OptiPlex 専用電子メール： Swe_kats@dell.com	
	サーバ専用電子メール： Nordic_server_support@dell.com	
スイス（ジュネーブ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：41 市外局番：22	テクニカルサポート （ホーム/スモールビジネス向け）	0844 811 411
	テクニカルサポート（法人向け）	0844 822 844
	カスタマーケア（ホーム/スモールビジネス向け）	0848 802 202
	カスタマーケア（法人向け）	0848 821 721
	Fax	022 799 01 90
	代表	022 799 01 01
	ウェブサイト： http://support.euro.dell.com	
	電子メール： swisstech@dell.com	
電子メール（フランス語の HSB および法人カスタマー用） http://support.euro.dell.com/ch/fr/emaildell/		
台湾 国際電話アクセスコード：002 国番号：886	テクニカルサポート	フリーダイヤル：0080 60 1255
	テクニカルサポート（サーバ）	フリーダイヤル：0080 60 1256
	Inspiron/Dimension セールス	
		フリーダイヤル：0080 651 228/0800 33 556
	法人セールス	フリーダイヤル：0080 651 227/0800 33 555
タイ 国際電話アクセスコード：001 国番号：66	テクニカルサポート	フリーダイヤル：0880 060 07
	カスタマーサービス（ペナン、マレーシア）	604 633 4949
	セールス	フリーダイヤル：0880 060 09
トリニダード・トバゴ	一般サポート	1-800-805-8035

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
U.K.（ブラックネル） 国際電話アクセスコード： 010 国番号： 44 市外局番： 1344	テクニカルサポート （法人 / 優先アカウント / PAD [従業員 1000 名以上]） テクニカルサポート （ダイレクト / PAD および一般） グローバルアカウントカスタマーケア ホーム / スモールビジネスカスタマーケア 法人カスタマーケア 優先アカウントカスタマーケア（従業員数 500-5000 人） 中央政府カスタマーケア 地方政府カスタマーケア ホーム / スモールビジネスセールス 法人 / 公共団体部門セールス ウェブサイト： http://support.euro.dell.com 電子メール： dell_direct_support@dell.com	0870 908 0500 0870 908 0800 01344 723186 0870 906 0010 01344 72 3185 01344 723196 01344 723193 01344 723194 0870 907 4000 01344 860456

国 (市)	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
U.S.A. (テキサス州オースチン)	自動オーダーステータスシステム	フリーダイヤル：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード：011	AutoTech (ノートブック/デスクトップ)	フリーダイヤル：1-800-247-9362
国番号：1	ホーム/スモールビジネスグループ (ノートブック/デスクトップ)	
	カスタマーテクニカルサポート (製品返送確認番号)	フリーダイヤル：1-800-624-9896
	カスタマーテクニカルサポート (ホームセールスで購入 http://www.dell.com)	フリーダイヤル：1-877-576-3355
	カスタマーサービス (返金確認番号)	フリーダイヤル：1-800-624-9897
	ナショナルアカウント [システムをお求めになった Dell 既定のナショナルアカウントのお客様 (アカウント番号をお手元にご用意ください)、医療機関、または VAR (value-added reseller) の場合]	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート (製品返送確認番号)	フリーダイヤル：1-800-822-8965
	米国パブリックインターナショナル (Dell システムをお求めになった政府機関または教育機関の場合)：	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート (製品返送番号)	フリーダイヤル：1-800-234-1490
	Dell セールス	フリーダイヤル：1-800-289-3355
		フリーダイヤル：1-800-879-3355
	交換部品販売	フリーダイヤル：1-800-357-3355
	DellWare™	フリーダイヤル：1-800-753-7201
	有料テクニカルサポート (デスクトップおよびノートブック)	フリーダイヤル：1-800-433-9005
	セールス (カタログ)	フリーダイヤル：1-800-426-5150
	Fax	フリーダイヤル：1-800-727-8320
	TechFax	フリーダイヤル：1-800-950-1329
	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル：1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
	代表	512 338-4400

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーダイヤル番号
U.S. バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

認可機関の情報

お使いのコンピュータに関する認可機関の情報についての詳細は、『はじめよう』ヘルプファイルで説明されています。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、40 ページを参照してください。



バッテリーの廃棄

このコンピュータにはリチウムイオン電池およびニッケル水素（NiMH）コイン型電池が使用されています。お使いのコンピュータでリチウムイオンバッテリーを取り替える手順については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスする手順については、40 ページを参照してください。

電池を家庭のゴミと一緒に捨てないでください。最寄りの廃棄物処分施設に問い合わせる電池の処分方法を確認してください。

保証期間中の修理もしくは返品について

製品の修理のために返送する場合（引き取り対応機種のみ）

Dell のテクニカルサポート担当者は、ご使用のコンピュータに関する問題の解決にあたりますが、修理が必要と判断された場合は修理のためにシステムやその備品を返送していただくことがあります。

- 1 テクニカルサポートにお電話ください。システムを引き取りに何う日程、システム梱包用の箱の有無、引き取る場所、連絡先を確認させていただきます。システムに同梱するべきものがある場合は、その際にご案内いたします。

- 2 指定の日、指定の場所に提携宅配業者がシステムを引き取りにお伺いします。梱包用の箱をお持ちの場合は、それまでにシステムの梱包を終えておいてください。また、サービスタグナンバー（Service Tag #・5桁または7桁の英数字で、通常バーコードが記載された細長いシール上に書かれています。このシールは、ノートパソコンの場合はシステムの底面、デスクトップパソコンの場合は本体の背面あるいは側面に貼られています。）をお手元に控えておかれるようお願いいたします。このサービスタグナンバーはシステムに関するお問い合わせの際に必要です。

製品を修理以外の理由で返送する場合

- 1 はじめに弊社の営業（担当営業）にご連絡ください。弊社から製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。
- 2 製品返却手続きのご案内用紙をファックス（または郵送）でお送りします。返却する製品を、購入時に入っていた箱に梱包し、上記のご案内用紙から返却シートを切り離して箱に貼付します。コンピュータ本体の返品の場合は、返却手続きのご案内に記載されているサービスタグナンバーと、製品に貼付されているサービスタグナンバーが一致しているか、必ずご確認ください。（サービスタグナンバーに関しては「修理のための返送」の2を参照してください。）電源コード、ソフトウェアディスク、マニュアルなどの付属品も全て製品に同梱してください。
- 3 集荷依頼窓口に電話し、集荷希望の日時・場所を伝えます。

運送中に破損、紛失、盗難などに遭った場合、弊社では一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

以上の条件が満たされていない場合は、そのまま返送させていただくことがあります。

索引

A

- APR
 - コンピュータのドッキング 94
 - ネットワークへの接続 35

B

- BIOS 121

C

- CD-RW ドライブ
 - 問題の解決 64

D

- DVD ドライブ
 - 問題の解決 63

E

- ESD 22
- E メール
 - 問題の解決 68

I

- IRQ コンフリクト 76

R

- RAM メモリ参照

W

- Windows 2000
 - 再インストール 89
 - シャットダウン 30
 - プリンタ 51
 - ヘルプ 42
- Windows Me
 - 再インストール 87
 - シャットダウン 30
 - プリンタ 51
 - ヘルプ 43
- Windows XP
 - 再インストール 85
 - シャットダウン 30
 - デバイスドライバのロールバック 76
 - プリンタ 51
 - ヘルプ 42

あ

- アドバンスポートリプリケータ
 - ネットワークへの接続 35
- 安全にお使いいただくための注意
 - ESD への対処 22

か

- キーボード
 - 入力時の問題 60
 - 問題の解決 58
- 故障 66
- コンピュータ
 - 故障 66
 - 仕様 114
 - 電源を切る 29
- コンピュータの電源を切る 29
- コンフリクト
 - ソフトウェアとハードウェアの非互換性の解決 76

さ

- システムの復元 80

シャットダウン 29
仕様 114
静電気放出 ESD 参照
赤外線センサー
サポートを有効にする 34
設定
セットアップユーティリティ 121
セットアップユーティリティ 121
ソフトウェア
問題の解決 66
損傷したコンピュータ
問題の解決 70

た

デバイスドライバのロールバック 76
電源
電源を切る 29
問題の解決 43
電源保護
UPS 37
サージプロテクタ 36
ラインコンディショナ 37
ドライブ
問題の解決 60
トラブルシューティング 40
CD-RW に書き込みができない場合 64

Eメール 68
落としたり損傷を与えたコンピュータ 70
画面が青一色になった場合 67
コンピュータが濡れた場合 68
スキャナ 57
外付けキーボード 58
電源 43
入力時の問題 60
ネットワーク 65
プログラムが動かない場合 66
プログラムが壊れた場合 66
フロッピーディスクに保存できない場合 60
モデム 53
ドルビーヘッドフォンのセットアップ 35

な

入力
入力時の問題 60
認可機関の情報 136
濡れたコンピュータ 68
ネットワーク
APRのセットアップ 35
設定 29
問題の解決 65

ネットワークセットアップ
ウィザード 29

は

ハードドライブ
損傷の防止 107
データ損失の防止 107
取り付ける 107
返品 109
『はじめよう』ヘルプファイル
アクセス 42
ファイルと設定の転送
ウィザード 28
プリンタ
接続 25
セットアップ 25
ドライバの再インストール 27
プログラム
動かない場合 66
壊れた場合 66
問題の解決 66
フロッピードライブ
問題の解決 60
ヘルプファイル
アクセス 42
返品 136
ポートリプリケータ
コンピュータのドッキング 94
ネットワーク接続 35

ま

ミニ PCI カード

追加 104

メモリ

増設する 100

取り外し 102

モジュールベイ

デバイスの交換（Windows
が動作している場合） 32

デバイスの交換（電源が切
れている場合） 31

モデム

追加 110

問題の解決 53

問題の特定 40

